

2024姫路市ターゲティング分析（概要）

～姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル解析～

2025.1
（株）ANA総合研究所

1. 姫路市インバウンド・ターゲティング分析事業（概要）	
（1）事業目的（インバウンドデータ解析の利用価値）	・・・ P1
2. インバウンド戦略における現状課題とあるべき姿	
（1）最短距離を効果的に走るためのデータ解析とは（STP分析の進化系）	・・・ P2
3. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な段取り	
（1）ターゲティングにおけるクロス分析（2ヵ年計画）	・・・ P3
（2）地域におけるインバウンド・マクロ流動の捉え方	・・・ P4
※参考値：海外と日本を結ぶ国際線就航計画	
（3）推計のBaseとなる4種のビッグデータ	
①誘客手段へのデータ活用	・・・ P5
②多角的解析効果（補完機能）	・・・ P6
（4）2024年度ロードマップ	
①解析概要	・・・ P7
②解析工程	・・・ P8
4. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な分析手法	
（1）Step1 II 2023年度 姫路市インバウンド国籍別推計（I：算定根拠）	・・・ P9
& III ベンチマーク・ターゲット国籍候補選定	
（2）Step2 ターゲット候補選定（出発国）	
分析①-1 国際線就航計画：2024SP（サマーダイヤ計画値）	・・・ P10
分析①-2 国際線就航計画：2024WP（ウィンターダイヤ計画値）	・・・ P11
分析② IATA加盟航空会社実績（2023年）	・・・ P12
分析③法務省・出入国管理統計実績（2023年）	・・・ P13
（3）Step2 IV 「各種ターゲット候補（国籍別）」の選定要件	・・・ P14

5. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（TC別・国籍別）	．．． P15
（１）Step3 V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別） ：大規模空港／姫路市近隣空港別」データ抽出	．．． P16
Step4 V × VI「FF-Data移動率（関東圏⇒関西圏＋中四国エリア） ×滞在期間影響 ⇒VII「関西圏＋姫路市近隣県滞留インバウンド推計」	．．． P17
①【TC1】	
②【TC2】	
③【TC3 東アジア】	
④【TC3 ASEAN】	．．． P19
（２）Step5 VIII「姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（国籍別）」	．．． P20
①VIII 本来あるべきポテンシャル推計値算定	
②II（2023年度の来訪推計）とVIII（2024年時点の来訪ポテンシャル）の比較	．．． P21
（３）「関西圏及び近隣空港滞留インバウンド推計」と 「姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計」の構成比対比	
6. 姫路市へのインバウンド来訪比率（滞留インバウンド人口対比）	．．． P22
①TC123別の来訪比率と今後の目標設定	
7. インバウンド旅客特性データ（施策やプロモーション）	．．． P23
例① Step5：国際線直行便における空港別属性比較	．．． P24
例② Step5：「羽田＋成田空港（国内線移動）⇒関西圏」と「関西空港出入国」の属性比較	．．． P25
例③ Step5：米国（出国18空港）からの航空会社別提供座席数	

1. 姫路市インバウンド・ターゲティング分析事業（概要）

（1）事業目的（インバウンド・データ解析の利用価値）

➤ 事業目的（利用目的）

1. 航空会社における近い将来の就航計画解析（姫路市周辺来訪の可能性を可視化⇒地域関係事業者との連携具現化等）

Afterコロナにおける航空各社の運航計画（日本発着の国際線提供座席数）は、使用する機材（提供座席数）や就航便数等が、インバウンドの渡航需要に最も大きな影響を与えており、特に搭乗率の高いTC1やTC2（欧米）路線への影響度は高い。「ANA総合研究所」が独自に分析・保有する全航空会社の国際線日本発着運航計画（2024年サマー／ウィンターダイヤ別）を解析することにより、**近い将来の関西圏インバウンド需要見通しを立て、姫路市来訪のポテンシャル解析に繋げる。**（P ）



2. 姫路市におけるターゲット国籍別ポテンシャル解析（国籍別の誘客目標設定根拠及び、施策投下の定量化等）

また、2023年（1年間）に、海外のどの空港からどれだけの外国人旅行者が実際に関西圏を訪れていたのか、関西空港直行便の入国データ（法務省管理）に加え、「ANA総合研究所」が保有する外部有料データ（海外からの外国人渡航データ（国内線経由により日本各地から関西並びに伊丹・神戸空港への渡航データ））をクロス分析（航空会社独自の手法）することにより、姫路市を訪れているコア・ターゲット（すでに高い需要のある国籍や属性データ）との比較分析を可能にする。これにより、**戦略ターゲット（関西圏に滞在しているが、姫路市を訪れていないポテンシャル需要）**を見つけ出すなど、姫路市における更なるインバウンド交流人口拡大に向けた新たな展開に寄与する。（P ）



3. 姫路市におけるターゲット国籍別属性データ解析（ターゲット誘客に必要な観光コンテンツ＋サービス開発等の設計根拠等）

加えて、羽田・成田・関西空港への国際線直行便利用者の属性データ（法務省管理）と、関東圏への国際線チケット予約の際に、羽田・成田空港から伊丹・関西・神戸空港への**国内経由便を付帯予約した外国人旅行者の属性データ（ANA保有）**をクロス分析することで、**関東圏からJRを活用し、関西圏へ移動しているインバウンド属性等の推察**を行う。また地域関係者の観光コンテンツ及びサービス開発設計に必要な国籍別属性分析（国籍別の年齢・性別・滞在期間・富裕層等）を行う。（P ）



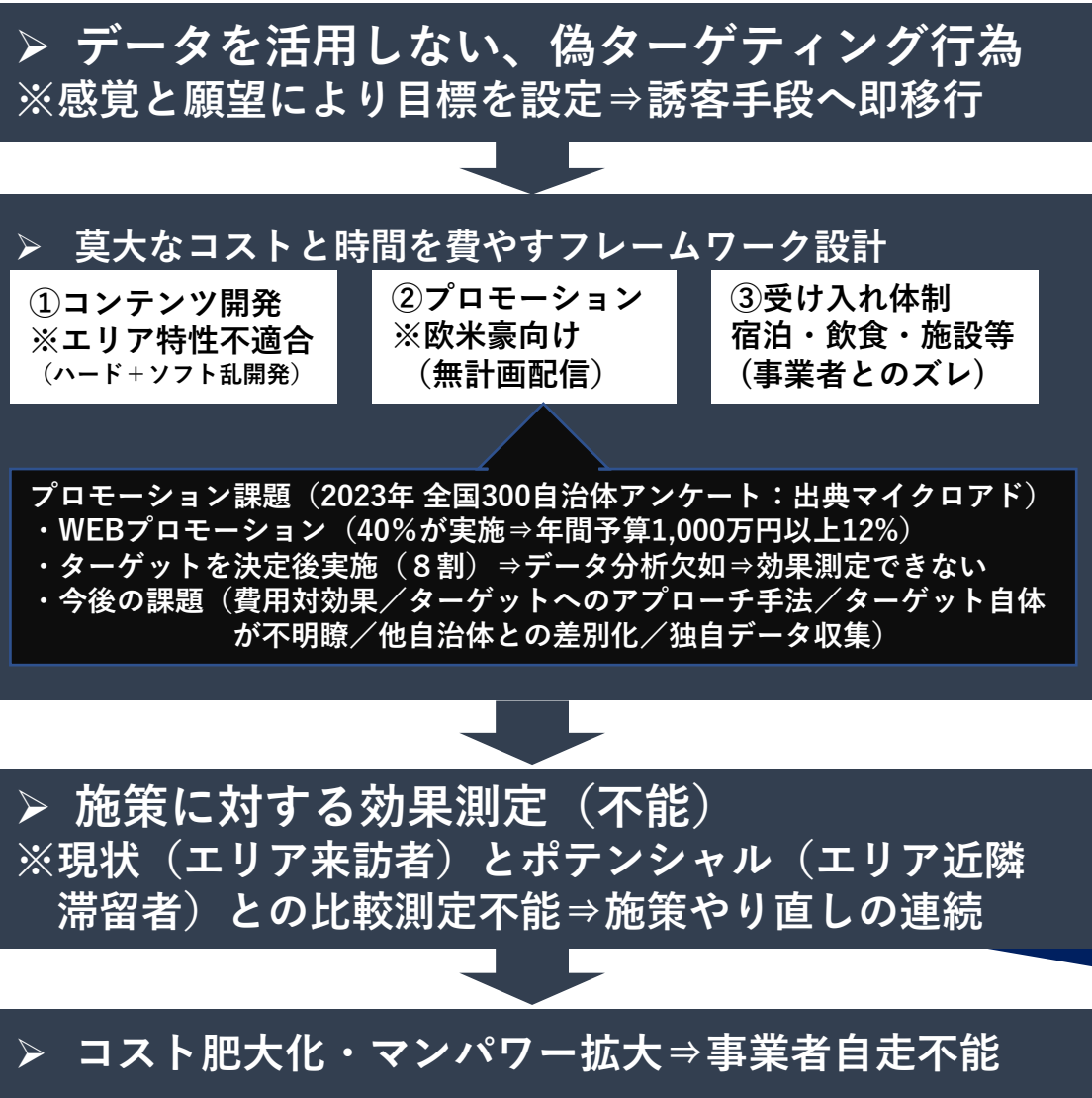
4. 航空会社HPを活用した海外向け姫路市観光情報配信（海外向けプロモーション）

これらを把握した上で、姫路市が保有（連携企業が保有含む）する各種観光情報が、ターゲットに対し、的確にリーチできるかを再確認するとともに、海外からの旅行者が航空券を購入する旅前のタイミングで情報発信を可能にすべく、まずは**日本発着で最も国際線の提供座席数の多い航空会社ANAのインバウンド向け観光情報配信プラットフォーム（Japan Travel Planner）**に、姫路の観光情報を掲載する。

2. インバウンド戦略における現状課題とあるべき姿

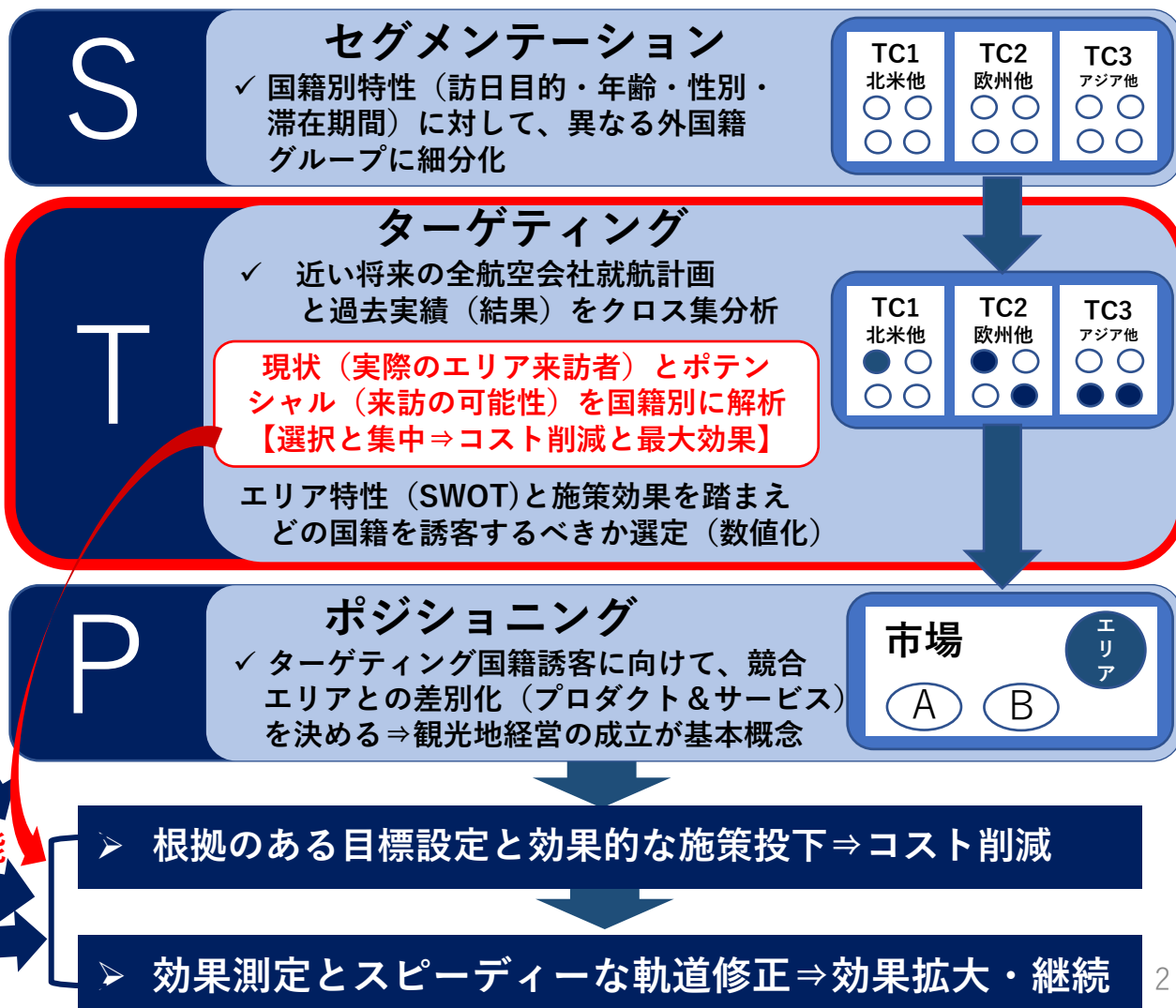
(1) 最短距離を効果的に走るためのデータ解析とは (STP分析の進化系)

◆インバウンド誘客における最悪のケース



◆効果的なインバウンド誘客 (海外DMOで一般的)

【STP分析の進化系 (有効な各種データをマージ⇒ポテンシャル算出)】



可能

3. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な段取り

(1) ターゲティングにおけるクロス分析 (2ヵ年計画)

◆2024年度 ターゲティング・クロス分析 (推計・見える化)

➤ ①2023年姫路市来訪インバウンド数 (推計値)
※姫路市に実際に来訪したインバウンド (国籍別) の推計値

➤ ②2023年関西圏 + 姫路市近隣県滞留数 (実績算定)
※姫路市へ来訪できる距離に滞留しているインバウンド実績

高額データ2種入手

- ・2024年航空会社就航計画分析
- ・2023年 IATA加盟航空会社実績分析

ANA搭乗データ (社外秘) 提供

- ・2023年度実績抽出
- 首都圏空港圏から関西圏空港への移動

法務省出国データ活用

- ・2023年属性分析 (性別・年齢・滞在期間)

- A) ターゲット国籍 (候補) の選定
 ✓ コア・ターゲット (2023年時点、姫路市来訪構成比の大きい国籍)
 ⇒内、更に安定して来訪が見込めるベンチマーク国籍 (TC別)
 ✓ 戦略・ターゲット (近い将来、姫路市来訪拡大の可能性が高い国籍)
 B) 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計
 ⇒上記①及び②のクロス分析
 C) 施策立案やプロモーションに必要な旅客特性データを抽出

➤ ポジショニング (見える化による関係者との意思疎通)

- 2024年度 各種コンテンツ開発 + 施策投下
- 受け入れ体制整備と広域連携の可能性模索

◆2025年度 ターゲティング・クロス分析 (修正・更新)

➤ ①2025年姫路市来訪インバウンド数 (実績値)
※姫路域予約システム (開発) 等で国籍別・属性別実数把握

➤ ②2024年関西圏 + 姫路市近隣県滞留数 (実績算定)
※姫路市へ来訪できる距離に滞留しているインバウンド実績

高額データ2種入手

- ・2025年航空会社就航計画分析
- ・2024年 IATA加盟航空会社実績分析

ANA搭乗データ (社外秘) 提供

- ・2024年度実績抽出
- 首都圏空港圏から関西圏空港への移動

法務省出国データ活用

- ・2024年属性分析 (性別・年齢・滞在期間)

- A) ターゲット国籍 (確定) の選定
 ✓ コア・ターゲット (2023年時点、姫路市来訪構成比の大きい国籍)
 ⇒内、更に安定して来訪が見込めるベンチマーク国籍 (TC別)
 ✓ 戦略・ターゲット (近い将来、姫路市来訪拡大の可能性が高い国籍)
 B) 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計 (新規データ更新)
 ⇒上記①及び②のクロス分析 (新規データ活用)
 C) データの比較分析 (24.25ver.)による解析の修正・更新

➤ ポジショニング (修正・更新情報の共有及び事業推進)

- 2025年度 各種コンテンツ開発 + 施策投下 (修正)
- 受け入れ体制推進と広域連携深化

3. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な段取り

(2) 地域におけるインバウンド・マクロ流動の捉え方（姫路市来訪の可能性）

関西空港（席数）

- TC3構成比が3エリア計の約36%
- LCC構成比が3エリア計の約49%
- FSC構成比は3エリア計の約24%
- 羽田＋成田空港利用の約42%

姫路市近隣4空港（席数）

- TC3のみ就航
- 3エリア計の約1.3%
- LCCがFSCの約2倍規模

羽田・成田空港（席数）

- 3エリア計で、TC1 約94%
TC2 約82%
- FSC構成比は3エリアの約76%
- 関西空港利用の約2.4倍

VIII 「E：TC別の姫路市来訪ポテンシャル推計（国籍別構成比）」



【2024SP+WP 国際線就航計画（出発）】
関空 近隣4空港 羽田・成田

	①	②	③
➢ 席数（万席：千席以下切り捨て）			
TTL	1,585	67	3,488
TC1	40	0	623
TC2	74	0	328
TC3	1,470	67	3,488
FSC	888	21	2,815
LCC	696	45	672
➢ 構成比			
TTL	30.8%	1.3%	67.8%
TC1	6.1%	0.0%	93.9%
TC2	18.5%	0.0%	81.5%
TC3	36.1%	1.7%	62.2%
FSC	23.9%	0.6%	75.6%
LCC	49.2%	3.2%	47.6%

関西圏＋中四国エリアへの
移動率算定の必要性

3. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な段取り

(3) 推計のBaseとなる4種のビッグデータ ①誘客手段へのデータ活用

【各種ビッグデータ概要】

【特徴】

【誘客手段への活用】

➤ 分析①国際線就航計画

Amadeus Travel
Intelligence

- ◆ 近い将来の就航計画反映
- ◆ 航空会社別需要・ダイヤ
- ◆ 発着空港別・提供座席数
- ◆ 出発国認識

①⑤⑥

➤ 分析②外国人搭乗者

IATA DDS国際線
搭乗データ

- ◆ IATA（国際航空運送協会）
- ◆ 定期運航座席キロ数83%実績
- ◆ 搭乗航空会社（判別可能）
- ◆ 出発国認識
- ◆ 属性（性別・年齢等）不明

①⑤⑥

➤ 分析③国際線入国者

MJ 法務省
MINISTRY OF JUSTICE

- ◆ 国籍（判別可能）
- ◆ 属性（性別・年齢・滞在時間）
- ◆ 日本国内空港別出入国データ
- ◆ 出発国・搭乗航空会社不明

①②③④

➤ 分析④首都圏（羽田・成田）国際線から関西圏国内線移動

ANA
Inspiration of JAPAN

- ◆ 国籍（判別可能）
- ◆ 属性（性別・年齢・チケット種別判別可能）
- ◆ 発着空港
- ◆ 羽田・成田空港国際線到着
⇒国内線による関西圏移動
⇒旅前計画（国籍分析）

①②④⑥

誘客手段

機能（例）

①ターゲティング

A：地域へのインバウンド・ポテンシャルを推計するために必要なビッグデータ

②観光コンテンツ&アクティビティ開発

A：着地型周遊プラン（広域連携）
B：ナイトライフ拡充
C：長期滞在者向け（ゴルフ等）
D：海外予約システム連携

③宿泊施設&飲食関連

A：收容限界と来訪計画数のマッチング
B：コミュニケーション機能向上
C：食文化&食制限対応
D：飲食店同士の連携（コミュニティ）強化

④ガイドینگ&ラグジュアリー

A：ターゲット国籍別言語対応：ガイド（人）（ガイドینگツール）／AI導入
B：富裕層向け機能（ベビーシッター等）
C：高級ショッピング情報提供

⑤プロモーション

A：利用航空会社（機内プログラム、HP内の情報プラットフォーム活用）
B：利用空港（移動ディスプレイ、ゲート設置モニター活用等）

⑥移動手段

A：空港（到着）から地域への移動手段
B：駅から観光地への移動手段
C：観光地から観光地への移動手段

3. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な段取り

(3) 推計のBaseとなる4種のビッグデータ ②多角的解析効果（補完機能）

- 以下、4種のビッグデータを多角的解析することにより、姫路市来訪の国籍別ポテンシャルを明確にする。
- 分析①：日本到着空港別の**国際線就航計画**（近い将来サマー・ウィンターダイヤ別）⇒**航空会社別（FSC・LCC）の旅客需要**が反映／空港（海外・日本）別提供座席数
- 分析②：IATA加盟（全体の83%を占める）の航空各社搭乗実績⇒**航空会社別（FSC・LCC）の旅客実績**／出発国（海外）別実績／日本国内空港別実績⇒**旅客属性不明**
- 分析③：法務省管理の出入国データ：国籍別（日本人は含まない）実績／日本国内空区別実績／**属性（性別・年齢・日本滞在期間）**⇒**搭乗航空会社・出発国不明**
- 分析④：ANA国際線搭乗データ：国際線から国内線接続（ストップオーバー無）予約の国籍別実績⇒属性（性別・年齢・**チケット種類**）⇒**羽田・成田空港から関西圏移動**

【姫路市来訪ポテンシャル（国籍別）評価のBaseとなる各種ビッグデータ】

セグメント		分析①	分析②	分析③	分析④
1.データ	(A)実績	国際線就航計画	外国人搭乗者数	国際線入国者数	外国人搭乗者数
	(B)管理	AMADEUS Travel Intelligence	IATA DDS	法務省出入国データ	ANA搭乗データ
	(C)保有	ANA外注保有（有料）	ANA外注保有（有料）	公開データ	ANAオリジナル保有
2.分析大項目	(A)抽出期間	現状～将来設定値 2024年度サマー及びウィンターダイヤ別	過去実績 2023.01～2023.12(1年間)	過去実績 2023.01～2023.12(1年間)	過去実績 2023.04～2024.03(1年間)
	(B)対象数値	就航便数／機材席数	旅客数（往復席数⇒人数×2）	旅客数（片道席数⇒人数）	旅客数（片道席数⇒人数）
	(C)インバウンド海外認定	出発国／空港（○）	出発国（○）	国籍別（○）	国籍別（○）
	(D)航空会社	X)会社名	航空会社別（○）	（×）	航空会社（ANA）（○）
		Y)FSC/LCC	FSC/LCC⇒座席単価（◎）	（×）	FSC（○）
	(E)外国籍認定	外国籍＋日本国籍（約2割）（○）	外国籍＋日本国籍（約2割）（○）	外国籍のみ（◎）	外国籍のみ（◎）
	(F)日本到着空港	X)国際線直行便	国内全空港対象〈○〉	国内全空港対象〈○〉	羽田＋成田空港〈○〉
		Y)国内線経由関西圏	（×）	〈○〉	羽田・成田経由関西便（○）
	(G)属性	X)性別	（×）	（○）	（○）
		Y)年齢	（×）	（○）	（○）
		Z)チケットステータス	（×）	（×）	（○）
		α)滞在期間	（×）	（○）	（×）

3. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な段取り

(4) 2024年度ロードマップ ①解析概要

- ・ Step 4 と Step 1 を比較分析⇒Step 2 ターゲット国籍別に姫路市来訪のポテンシャル旅客数を解析
- ・ 属性や利用航空会社・空港等、来訪拡大（施策やプロモーション）に必要な旅客特性データを分析

- ・ 関東圏⇒関西圏・中四国エリアへの国内移動率（FF-Data）をStep 4 に反映
- ・ 入国後の滞留地（距離）と滞在期間が姫路市来訪に及ぼす影響度合いを算定し、Step 4 に反映
- ・ 姫路市来訪の可能性があるインバウンド（関西圏＋近隣県滞留）旅客数を推計

Step 1 (P 9)
2023年姫路市来訪インバウンド数
⇒国籍別推計値・算出
公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー

実際に姫路市を現在来訪しているインバウンドは、どの国から、どのくらいの人数なのか、傾向値を把握

Step 2 (P 10～14)
TC123別のターゲット候補選定 ⇒関西・羽田・成田空港入国のインバウンドデータ調査
①コア・ターゲット（期待値が大きい国籍）
②戦略・ターゲット（来訪拡大の可能性有）

姫路市来訪の可能性（関空＋羽田・成田空港関連基礎データ）に、Step 1 をマージし、ターゲットにすべき国籍候補を選定

ターゲット国籍毎（Step 2）に、大規模空港（関西・羽田・成田）並びに姫路市近隣空港出国者の滞在期間別旅客数を把握

Step 3 (P 15～19)
姫路市来訪に影響のある日本国内主要空港別ターゲット
国籍候補別・出国実績抽出

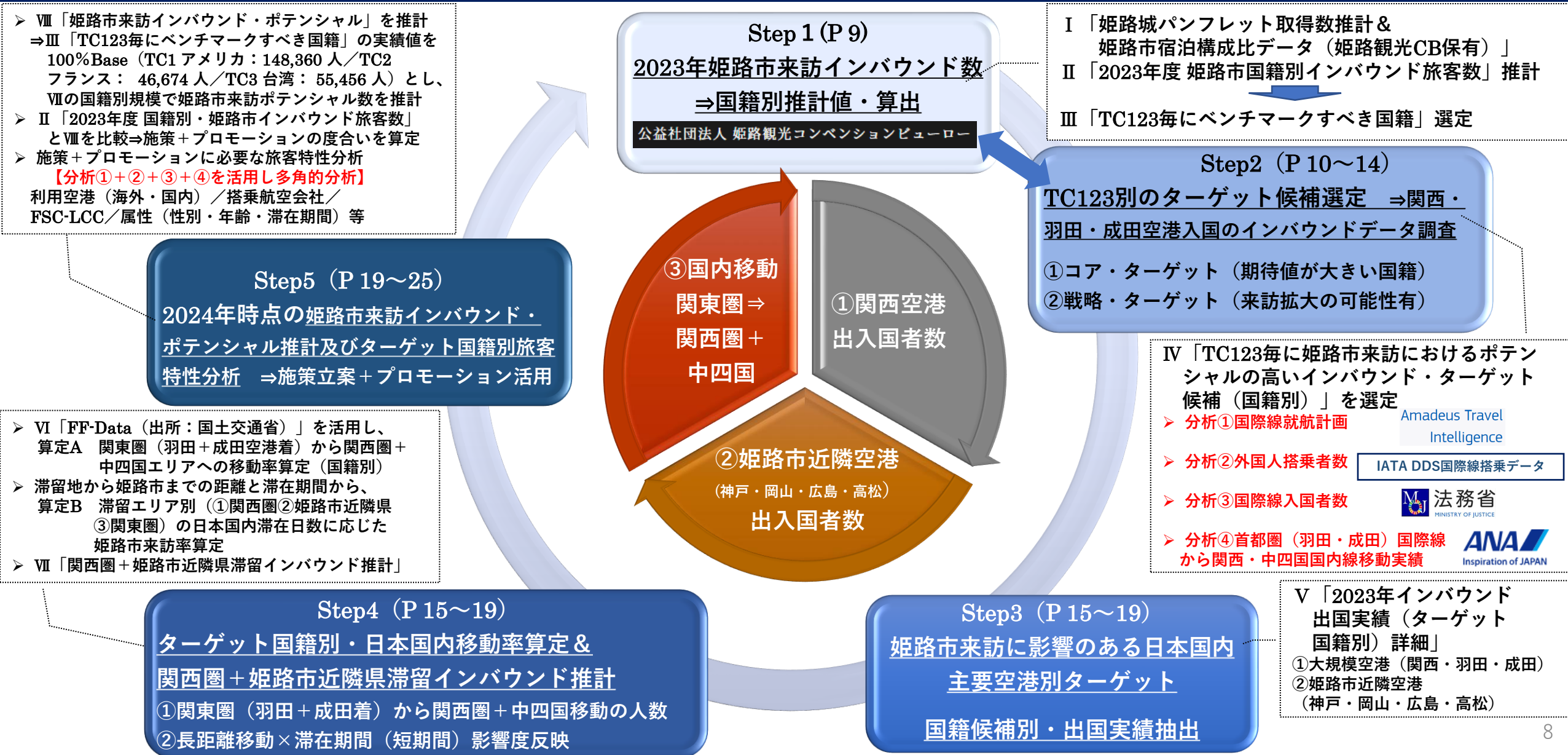
Step 4 (P 15～19)
ターゲット国籍別・日本国内移動率算定&関西圏＋姫路市近隣県滞留インバウンド推計
①関東圏（羽田＋成田着）から関西圏＋中四国移動の人数
②長距離移動×滞在期間（短期間）影響度反映

Step 5 (P 19～25)
2024年時点の姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計及びターゲット国籍別旅客特性分析 ⇒施策立案＋プロモーション活用



3. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な段取り

(4) 2024年度ロードマップ ②解析工程



4. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な分析手法

(1) Step1 II 2023年度 姫路市インバウンド国籍別推計 (I:算定根拠) & III ベンチマーク・ターゲット国籍候補選定 (TC別)

I 「姫路城パンフレット取得数推計&姫路市宿泊構成比データ」

①2023年度外国語パンフレット利用状況活用(データ出所：姫路観光CB)

⇒下記数値：パンフレット取得数に家族平均倍率反映済 (単位：人)

年度	英語	中(繁体)	中(簡体)	仏語	韓国語	計
2018	188,578	99,585	31,198	36,731	30,817	386,909
2019	210,673	95,803	34,119	37,911	16,497	395,003
2020	5,676	427	873	414	392	7,782
2021	6,032	124	698	157	123	7,134
2022	64,744	16,915	3,711	7,555	6,585	99,510
2023	275,763	77,720	26,659	46,674	25,484	452,300

②2023年度国籍別宿泊構成比活用(データ出所：姫路観光CB)

⇒右下：外国語パンフ利用者の国籍別割合を算定

⇒左下その他：ターゲット国籍算定に未反映 (単位：%)

1位	アメリカ	14.9%
2位	台湾	13.7%
3位	中国	11.4%
4位	フランス	8.6%
5位	韓国	6.7%
6位	ドイツ	5.6%
7位	香港	5.5%
8位	オーストラリア	3.8%
9位	イギリス	3.4%
10位	その他	26.4%

100.0%

➤ 英語利用者構成比 (概算) 100%中

アメリカ	ドイツ	オーストラリア	イギリス
53.8%	20.2%	13.7%	12.3%

➤ 仏語利用者構成比 (概算) 100%中

フランス

100%

➤ 繁体利用者構成比 (概算) 100%中

台湾	香港
71.4%	28.6%

➤ 簡体利用者構成比 (概算) 100%中

中国

100%

➤ 韓国語利用者構成比 (概算) 100%中

大韓民国

100%

II 「2023年度 国籍別・姫路市インバウンド旅客数」推計

TC1(オーストラリア含)	アメリカ 148,360 オーストラリア 37,780
TC2	ドイツ 55,704 フランス 46,674 英国 33,919
TC3	台湾 55,456 中国 26,659 大韓民国 25,484 香港 22,264
TC123 主要9(国籍数)合計	452,300

III 「最も安定して期待できるベンチマーク・ターゲット国籍選定」 ※TC別に選定

TC1 アメリカ：148,360人
TC2 フランス：46,674人
TC3 台湾：55,456人
主要9国籍：452,300人

4. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な分析手法

(2) Step2 ターゲット候補選定（出発国）：分析①-1 国際線就航計画：2024SP（サマーダイヤ計画値）

- 2024年SP国際線就航計画⇒前提：世界各国の航空各社が算定した搭乗旅客需要見通しを反映（出発便TTLの国別座席数合計及び到着空港名）
- 関西圏へのインバウンド流動⇒最も大きな影響は関西空港の就航計画 / 特にTC1及び2からのインバウンドは、首都圏（羽田及び成田空港利用）からの移動推計が重要
- 注意点⇒国際線経由（乗り継ぎ）によるインバウンド流動⇒例：TC2における NO.1アラブ首長国連邦 NO.2トルコ共和国 NO.3カタール国への搭乗国籍分析の必要性
- 赤字⇒コア・ターゲット出発国の中で、更にベンチマークすべき出発国／青字⇒コア・ターゲット出発国／緑字⇒戦略ターゲット出発国

A:2024関西空港サマーダイヤ計画値

国別・各種セグメント別		海外空港	24SP	24SP構成比
総計			9,276,010	100.0%
FSC合計			5,191,318	56.0%
TC1			268,510	2.9%
NO.1	アメリカ合衆国	HNL/LAX/SFO	214,937	2.3%
NO.2	カナダ	YVR/YYZ	53,573	0.6%
TC2			498,699	5.4%
NO.1	アラブ首長国連邦	AUH/DXB	153,864	1.7%
NO.2	トルコ共和国	IST	72,000	0.8%
NO.3	カタール国	DOH	67,920	0.7%
NO.4	ドイツ連邦共和国	MUC	65,339	0.7%
NO.5	フランス共和国	CDG	56,426	0.6%
NO.6	フィンランド共和国	HEL	54,825	0.6%
NO.7	オランダ王国	AMS	28,325	0.3%
TC3			4,424,109	47.7%
NO.1	中華人民共和国	CAN/CKG/DLC/FOC/HGH/HRB/NKG/PEK/PKX/ PVG/SHE/SZX/TAO/TFU/TNA/WUX/XMN	1,592,903	17.2%
NO.2	台湾	KHH/TPE	881,811	9.5%
NO.3	大韓民国	GMP/INC	620,482	6.7%
NO.4	香港	HKG	459,677	5.0%
NO.5	シンガポール共和	SIN	242,640	2.6%
NO.6	タイ王国	BKK	204,190	2.2%
NO.7	ベトナム社会主義共和国	HAN/SGN	146,898	1.6%
NO.8	フィリピン共和国	CEB/MNL	107,080	1.2%
NO.9	マレーシア	KUL	69,600	0.8%
NO.10	グアム	GUM	56,938	0.6%
NO.11	マカオ	MFM	37,366	0.4%
NO.12	モンゴル国	UBN	4,524	0.0%
LCC合計			4,084,692	44.0%
TC3			4,084,692	44.0%
NO.1	大韓民国	CJJ/CJU/GMP/INC/PUS/TAE	1,938,239	20.9%
NO.2	香港	HKG	481,746	5.2%
NO.3	中華人民共和国	CKG/DLC/HGH/NGB/PVG/SHE/TSN/WUX	398,415	4.3%
NO.4	台湾	KHH/TPE	374,928	4.0%
NO.5	タイ王国	BKK/CNX	232,715	2.5%
NO.6	フィリピン共和国	MNL	198,856	2.1%
NO.7	ベトナム社会主義共和国	HAN/SGN	158,400	1.7%
NO.8	オーストラリア連邦	BNE/CNS/SYD	128,305	1.4%
NO.9	マレーシア	KUL	89,340	1.0%
NO.10	シンガポール共和	SIN	83,748	0.9%

B:2024羽田空港サマーダイヤ計画値

国別・各種セグメント別			海外空港	24SP	24SP構成比
総計				8,987,743	100.0%
FSC合計				8,454,751	94.1%
TC1				2,169,061	24.1%
NO.1	アメリカ合衆国	HNL/LAX/SFO	2,039,875	22.7%	
NO.2	カナダ	YVR/YYZ	129,186	1.4%	
TC2				1,290,229	14.4%
NO.1	ドイツ連邦共和国	FRA/MUC	301,300	3.4%	
NO.2	英国	LHR	286,768	3.2%	
NO.3	フランス共和国	CDG	253,967	2.8%	
NO.4	フィンランド共和国	HEL	105,303	1.2%	
NO.5	アラブ首長国連邦	DXB	84,960	0.9%	
NO.6	トルコ共和国	IST	83,760	0.9%	
NO.7	イタリア共和国	FCO	77,715	0.9%	
NO.8	カタール国	DOH	49,286	0.5%	
NO.9	デンマーク王国	CPH	39,000	0.4%	
NO.10	オーストリア共和国	VIE	8,170	0.1%	
TC3				4,995,461	55.6%
NO.1	中華人民共和国	CAN/DLC/PEK/PKX/PVG/SHA/SZX/TAO	1,489,882	16.6%	
NO.2	大韓民国	GMP/INC	785,562	8.7%	
NO.3	台湾	TSA	531,145	5.9%	
NO.4	シンガポール共和	SIN	431,783	4.8%	
NO.5	タイ王国	BKK	394,768	4.4%	
NO.6	オーストラリア連邦	CNS/SYD	356,439	4.0%	
NO.7	香港	HKG	268,770	3.0%	
NO.8	フィリピン共和国	MNL	194,001	2.2%	
NO.9	ベトナム社会主義共和国	HAN/SGN	185,743	2.1%	
NO.10	インドネシア共和国	CGK	175,110	1.9%	
NO.11	インド	DEL	106,296	1.2%	
NO.12	マレーシア	KUL	46,248	0.5%	
NO.13	グアム	GUM	29,714	0.3%	
LCC合計				532,992	5.9%
TC3				532,992	5.9%
NO.1	香港	HKG	165,370	1.8%	
NO.2	中華人民共和国	PVG/TSN	92,950	1.0%	
NO.3	マレーシア	KUL	90,344	1.0%	
NO.4	台湾	TPE	88,320	1.0%	
NO.5	ベトナム社会主義共和国	SGN	52,800	0.6%	
NO.6	大韓民国	ICN	43,208	0.5%	

C:2024成田空港サマーダイヤ計画値

国別・各種セグメント別		海外空港	24SP	24SP構成比
総計			11,901,552	100.0%
FSC合計			8,464,242	71.1%
TC1			1,594,959	13.4%
NO.1	アメリカ合衆国	BOS/DEN/DFW/EWR/HNL/JAN/KOA/LAX/ORD/SAN/SEA/SFO	1,172,211	9.8%
NO.2	カナダ	YUL/YVR/YYZ	320,268	2.7%
NO.3	メキシコ合衆国	MEX	102,480	0.9%
TC2			788,017	6.6%
NO.1	アラブ首長国連邦	AUH/DXB	203,643	1.7%
NO.2	カタール国	DOH	84,968	0.7%
NO.3	トルコ共和国	IST	72,784	0.6%
NO.4	オランダ王国	AMS	66,481	0.6%
NO.5	フィンランド共和国	HEL	65,719	0.6%
NO.6	ポーランド共和国	WAW	60,732	0.5%
NO.7	スイス連邦	ZRH	55,040	0.5%
NO.8	ドイツ連邦共和国	FRA	46,800	0.4%
NO.9	オーストリア共和国	VIE	46,204	0.4%
NO.10	フランス共和国	CDG	39,360	0.3%
NO.11	その他3か国	3空港	46,285	0.4%
TC3			6,081,266	51.1%
NO.1	中華人民共和国	CAN/CGQ/DLC/FOC/HGH/HRB/KMG/NKG/PEK/PVG/SHE/SZX/TAO/TFU/WUH/XTY/XMN	1,241,960	10.4%
NO.2	台湾	KHH/TPE	954,674	8.0%
NO.3	香港	HKG	677,146	5.7%
NO.4	大韓民国	INC/PUS	654,394	5.5%
NO.5	ベトナム社会主義共和国	DAD/HAN/SGN	397,845	3.3%
NO.6	タイ王国	BKK	388,265	3.3%
NO.7	マレーシア	BKI/KUL	268,738	2.3%
NO.8	シンガポール共和国	SIN	251,641	2.1%
NO.9	フィリピン共和国	CEB/MNL	249,344	2.1%
NO.10	グアム	GUM	199,130	1.7%
NO.11	インドネシア共和国	CGK/DPS/MDC	192,200	1.6%
NO.12	オーストラリア連邦	BNE/MEL/PER	161,244	1.4%
NO.13	その他14か国	16空港	444,684	3.7%
LCC合計			3,437,310	28.9%
TC1			69,742	0.6%
NO.1	カナダ	YVR/YYC	68,931	0.6%
NO.2	アメリカ合衆国	HNL/LAX/SFO/SJC	811	0.0%
TC3			3,367,568	28.3%
NO.1	大韓民国	CJJ/INC/PUS/TAE	1,389,147	11.7%
NO.2	台湾	KHH/TPE	488,849	4.1%
NO.3	フィリピン共和国	CEB/CRK/MNL	381,880	3.2%
NO.4	香港	HKG	349,646	2.9%
NO.5	タイ王国	BKK	181,080	1.5%
NO.6	ベトナム社会主義共和国	HAN/SGN	167,506	1.4%
NO.7	オーストラリア連邦	BNE/CNS	160,800	1.4%
NO.8	中華人民共和国	HRB/PVG/SJW/TSN	158,420	1.3%
NO.9	シンガポール共和国	SIN	90,240	0.8%

4. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な分析手法

(2) Step2 ターゲット候補選定（出発国）⇒分析①-2 国際線就航計画：2024WP（ウィンターダイヤ計画値）

- 2024年WP国際線就航計画⇒前提：世界各国の航空各社が算定した搭乗旅客需要見通しを反映（出発便TTLの国別座席数合計及び到着空港名）
- 関西圏へのインバウンド流動⇒最も大きな影響は関西空港への就航計画　／　TC1及び2からのインバウンドは、首都圏（羽田及び成田空港利用）からの移動推計も重要
- 注視すべき点⇒国際線経由（乗り継ぎ）によるインバウンド流動⇒例：TC2における NO.1アラブ首長国連邦　NO.2カタール国　NO.3トルコ共和国からの搭乗分析の必要性
- 赤字⇒姫路市渡航ポテンシャルにおいて、最もベンチマークすべきTC別の出発国／青字⇒ポテンシャルの高いターゲット候補（出発国）
- 関西空港TC1：米国のみの就航（サマーダイヤにおけるカナダ就航チェック）⇒カナダをターゲティングすべきか検討必要

A:2024関西空港ウィンターダイヤ計画値

国別・各種セグメント別		海外空港	24WP	構成比
総計			6,577,268	100.0%
FSC合計			3,697,709	56.2%
TC1			268,510	4.1%
NO.1	アメリカ合衆国	HNL/LAX/SFO	134,584	2.0%
TC2			245,028	3.7%
NO.1	アラブ首長国連邦	AUH/DXB	93,966	1.4%
NO.2	カタール国	DOH	41,079	0.6%
NO.3	トルコ共和国	IST	38,749	0.6%
NO.4	フィンランド共和国	HEL	20,134	0.3%
NO.5	フランス共和国	CDG	19,641	0.3%
NO.6	オランダ王国	AMS	17,981	0.3%
NO.7	ドイツ連邦共和国	MUC	13,478	0.2%
TC3			3,318,097	50.4%
NO.1	中華人民共和国	CAN/CKG/DLC/FOC/HGH/HRB/NKG/PEK/PKX/PVG/SHE/SZX/TAO/TFU/TNA/WUX/XMN	1,430,077	21.7%
NO.2	台湾	KHH/TPE	539,323	8.2%
NO.3	大韓民国	GMP/INC	466,102	7.1%
NO.4	香港	HKG	338,710	5.1%
NO.5	シンガポール共和	SIN	140,192	2.1%
NO.6	タイ王国	BKK	131,978	2.0%
NO.7	ベトナム社会主義共和国	HAN/SGN	95,715	1.5%
NO.8	フィリピン共和国	CEB/MNL	70,774	1.1%
NO.9	マレーシア	KUL	44,058	0.7%
NO.10	グアム	GUM	33,698	0.5%
NO.11	マカオ	MFM	27,470	0.4%
LCC合計			2,879,559	43.8%
TC3			2,879,559	43.8%
NO.1	大韓民国	CJJ/CJU/GMP/INC/PUS/TAE	1,255,445	19.1%
NO.2	中華人民共和国	CKG/DLC/HGH/NGB/PVG/SHE/TSN/WUX	366,436	5.6%
NO.3	台湾	KHH/TPE	337,446	5.1%
NO.4	香港	HKG	308,167	4.7%
NO.5	タイ王国	BKK/CNX	159,219	2.4%
NO.6	フィリピン共和国	MNL	133,386	2.0%
NO.7	ベトナム社会主義共和国	HAN/SGN	101,640	1.5%
NO.8	オーストラリア連邦	BNE/CNS/SYD	81,070	1.2%
NO.9	シンガポール共和	SIN	79,100	1.2%
NO.10	マレーシア	KUL	57,650	0.9%

B:2024羽田空港ウィンターダイヤ計画値

国別・各種セグメント別		海外空港	24WP	構成比
総計			5,867,897	100.0%
FSC合計			5,525,493	94.2%
TC1			1,421,372	24.2%
NO.1	アメリカ合衆国	HNL/LAX/SFO	1,322,966	22.5%
NO.2	カナダ	YVR/YYZ	98,406	1.7%
TC2			788,390	13.4%
NO.1	ドイツ連邦共和国	FRA/MUC	195,252	3.3%
NO.2	フランス共和国	CDG	158,676	2.7%
NO.3	英国	LHR	140,361	2.4%
NO.4	フィンランド共和国	HEL	59,585	1.0%
NO.5	イタリア共和国	FCO	59,238	1.0%
NO.6	トルコ共和国	IST	57,426	1.0%
NO.7	アラブ首長国連邦	DXB	48,600	0.8%
NO.8	カタール国	DOH	31,262	0.5%
NO.9	デンマーク王国	CPH	19,200	0.3%
NO.10	オーストラリア共和国	VIE	14,190	0.2%
NO.11	スウェーデン	ARN	4,600	0.1%
TC3			3,315,731	56.5%
NO.1	中華人民共和国	CAN/DLC/PEK/PKX/PVG/SHA/SZX/TAO	1,011,745	17.2%
NO.2	大韓民国	GMP/INC	502,195	8.6%
NO.3	台湾	TSA	342,660	5.8%
NO.4	シンガポール共和	SIN	277,929	4.7%
NO.5	タイ王国	BKK	273,849	4.7%
NO.6	オーストラリア連邦	CNS/SYD	222,960	3.8%
NO.7	香港	HKG	179,790	3.1%
NO.8	インドネシア共和国	CGK	126,471	2.2%
NO.9	フィリピン共和国	MNL	123,412	2.1%
NO.10	ベトナム社会主義共和国	HAN/SGN	117,332	2.0%
NO.11	インド	DEL	72,446	1.2%
NO.12	マレーシア	KUL	39,378	0.7%
NO.13	グアム	GUM	25,564	0.4%
LCC合計			342,404	5.8%
TC3			342,404	5.8%
NO.1	香港	HKG	106,490	1.8%
NO.2	中華人民共和国	PVG/TSN	59,584	1.0%
NO.3	マレーシア	KUL	58,058	1.0%
NO.4	台湾	TPE	56,672	1.0%
NO.5	ベトナム社会主義共和国	SGN	33,880	0.6%
NO.6	大韓民国	ICN	27,720	0.5%

C:2024成田空港ウィンターダイヤ計画値

国別・各種セグメント別		海外空港	24WP	構成比
総計			8,127,277	100.0%
FSC合計			5,710,078	70.3%
TC1			976,264	12.0%
NO.1	アメリカ合衆国	BOS/DEN/DFW/EWR/HNL/IAH/KOA/LAX/ORD/SAN/SEA/SFO	731,693	9.0%
NO.2	カナダ	YUL/YVR/YYZ	177,325	2.2%
NO.3	メキシコ合衆国	MEX	67,246	0.8%
TC2			419,905	5.2%
NO.1	アラブ首長国連邦	AUH/DXB	119,596	1.5%
NO.2	カタール国	DOH	61,591	0.8%
NO.3	オランダ王国	AMS	44,432	0.5%
NO.4	トルコ共和国	IST	39,000	0.5%
NO.5	スイス連邦	ZRH	35,200	0.4%
NO.6	ドイツ連邦共和国	FRA	30,030	0.4%
NO.7	スペイン王国	MAD	22,620	0.3%
NO.8	その他	5空港	67,436	0.8%
TC3			4,313,909	53.1%
NO.1	中華人民共和国	CAN/CKG/DLC/FOC/HGH/HRB/KMG/NKG/PEK/PVG/SHE/SZX/TAO/TFU/WUH/XIV/XMN	934,156	11.5%
NO.2	台湾	KHH/TPE	608,782	7.5%
NO.3	大韓民国	INC/PUS	507,898	6.2%
NO.4	香港	HKG	475,361	5.8%
NO.5	タイ王国	BKK	269,178	3.3%
NO.6	ベトナム社会主義共和国	DAD/HAN/SGN	265,468	3.3%
NO.7	シンガポール共和国	SIN	196,724	2.4%
NO.8	フィリピン共和国	CEB/MNL	188,760	2.3%
NO.9	マレーシア	BKI/KUL	186,151	2.3%
NO.10	インドネシア共和国	CGK/DPS/MDC	131,437	1.6%
NO.11	オーストラリア連邦	BNE/MEL/PER	131,382	1.6%
NO.12	その他	14空港	418,612	5.2%
LCC合計			2,417,199	29.7%
TC1			656	0.0%
NO.1	アメリカ合衆国	HNL/LAX/SFO/SJC	564	0.0%
NO.2	カナダ	YVR/YYC	92	0.0%
TC3			2,416,543	29.7%
NO.1	大韓民国	CJJ/INC/PUS/TAE	916,190	11.3%
NO.2	台湾	KHH/TPE	327,434	4.0%
NO.3	フィリピン共和国	CEB/CRK/MNL	284,362	3.5%
NO.4	香港	HKG	252,818	3.1%
NO.5	中華人民共和国	HRB/PVG/SIW/TSN	229,116	2.8%
NO.6	タイ王国	BKK	143,899	1.8%
NO.7	オーストラリア連邦	BNE/CNS	103,180	1.3%
NO.8	ベトナム社会主義共和国	HAN/SGN	101,640	1.3%
NO.9	シンガポール共和国	SIN	57,904	0.7%

4. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な分析手法

(2) Step2 ターゲット候補選定（出発国）⇒分析 ② IATA加盟航空会社実績（2023年）

➤ 2023年(1～12月TTL) IATA（世界の航空会社約83%加盟）実績分析⇒関西圏3空港への国際線（直行便）及び日本国内経由（ストップオーバーを含まない）実績の合算
➤ 赤字⇒コア・ターゲット出発国の中で、更にベンチマークすべき出発国／青字⇒コア・ターゲット出発国／緑字⇒戦略ターゲット出発国

FSC・LCC／関西圏（伊丹・関西・神戸空港別）		FSC				LCC				FSC+LCC			
		ITM	KIX	UKB	合計	ITM	KIX	UKB	合計	ITM	KIX	UKB	合計
総計		132,285	2,505,346	4,399	2,642,029	1,510	2,212,305	482	2,214,297	133,795	4,717,651	4,880	4,856,326
NO	TC1+オーストラリア（TC3）	71,659	181,602	1,644	254,904	7	60,462	0	60,469	71,666	242,063	1,644	315,373
NO.1	アメリカ合衆国	53,737	133,536	1,086	188,358	0	236	0	236	53,737	133,771	1,086	188,594
NO.2	オーストラリア	7,754	26,551	134	34,439	2	60,226	0	60,228	7,756	86,777	134	94,667
NO.3	カナダ	7,053	14,683	396	22,131	5	0	0	5	7,058	14,683	396	22,136
NO.4	ブラジル連邦共和国	695	4,527	9	5,231	0	0	0	0	695	4,527	9	5,231
NO.5	メキシコ合衆国	1,620	683	9	2,312	0	0	0	0	1,620	683	9	2,312
NO.5	その他38か国	801	1,622	12	2,434	0	0	0	0	801	1,622	12	2,434
NO	TC2	25,332	194,652	1,483	221,466	0	2,003	0	2,003	25,332	196,655	1,483	223,469
NO.1	フランス共和国	3,388	36,290	498	40,176	0	0	0	0	3,388	36,290	498	40,176
NO.2	英国	5,219	22,040	685	27,943	0	6	0	6	5,219	22,045	685	27,948
NO.3	ドイツ連邦共和国	5,977	21,672	127	27,775	0	34	0	34	5,977	21,706	127	27,809
NO.4	イタリア共和国	2,387	22,152	27	24,565	0	0	0	0	2,387	22,152	27	24,565
NO.5	スペイン王国	1,541	16,674	18	18,232	0	2	0	2	1,541	16,676	18	18,234
NO.6	アラブ首長国連邦	59	13,086	0	13,145	0	1,656	0	1,656	59	14,742	0	14,801
NO.7	オランダ王国	453	8,636	4	9,093	0	0	0	0	453	8,636	4	9,093
NO.8	スイス連邦	513	5,795	32	6,339	0	0	0	0	513	5,795	32	6,339
NO.9	フィンランド共和国	857	3,580	1	4,438	0	0	0	0	857	3,580	1	4,438
NO.10	トルコ共和国	395	3,567	2	3,964	0	1	0	1	395	3,568	2	3,965
NO.11	その他100か国	4,545	41,163	92	45,800	0	305	0	305	4,545	41,468	92	46,104
NO	TC3ーオーストラリア（TC3）	35,295	2,129,092	1,272	2,165,659	1,503	2,149,841	482	2,151,826	36,798	4,278,933	1,754	4,317,485
NO.1	大韓民国	1,127	368,468	8	369,602	186	1,218,879	30	1,219,095	1,313	1,587,347	38	1,588,697
NO.2	中華人民共和国	2,040	555,590	59	557,688	130	123,343	17	123,489	2,170	678,932	75	681,177
NO.3	台湾	2,715	501,774	332	504,821	468	149,980	342	150,790	3,183	651,754	674	655,611
NO.4	香港	792	229,060	91	229,943	664	220,326	84	221,074	1,456	449,386	175	451,017
NO.5	タイ王国	4,405	98,640	212	103,256	38	148,144	0	148,182	4,442	246,784	212	251,438
NO.6	シンガポール共和国	6,254	83,825	245	90,324	3	72,892	6	72,901	6,257	156,716	251	163,224
NO.7	フィリピン共和国	1,407	51,310	28	52,744	0	94,784	0	94,784	1,407	146,094	28	147,528
NO.8	ベトナム社会主義共和国	2,089	67,779	2	69,869	15	67,175	4	67,193	2,103	134,953	6	137,062
NO.9	マレーシア	1,295	38,171	15	39,480	0	42,229	0	42,229	1,295	80,399	15	81,709
NO.10	インドネシア共和国	7,040	53,423	145	60,607	0	6,502	0	6,502	7,040	59,925	145	67,109
NO.11	その他34か国	6,135	81,056	137	87,327	0	5,589	0	5,589	6,135	86,645	137	92,916

構成比

6.5%
3.9%
1.9%
0.5%
0.1%
0.05%
0.1%

4.6%
0.8%
0.6%
0.6%
0.5%
0.4%
0.3%
0.2%
0.1%
0.1%
0.1%
0.9%

88.9%
32.7%
14.0%
13.5%
9.3%
5.2%
3.4%
3.0%
2.8%
1.7%
1.4%
1.9%

◆コア・ターゲット 9か国（P2参照）

- TC1(オーストラリア含む) 2か国
1.アメリカ 2.オーストラリア
- TC2 3か国
1.フランス 2.英国 3.ドイツ
- TC3 4か国
1.大韓民国 2.中国 3.台湾 4.香港

+

◆戦略ターゲット候補（可能性）9か国

- TC1 1か国
1.カナダ
- TC2 2か国
1.イタリア 2.スペイン
- TC3 6か国
1.タイ 2.シンガポール 3.フィリピン
4.ベトナム 5.マレーシア 6.インドネシア

4. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な分析手法

(2) Step2 ターゲット候補選定（国籍）⇒分析③法務省・出入国管理統計実績（2023年）

➤ 2023年(1～12月TTL) 実績分析⇒関西圏3空港への国際線（直行便）及び日本国内経由（ストップオーバーを含まない）実績の合算
➤ 赤字⇒コア・ターゲット出発国の中で、更にベンチマークすべき出発国／青字⇒コア・ターゲット出発国／緑字⇒戦略ターゲット出発国

①2023年 関西空港出国実績

総計		5,920,949
TC1+オーストラリア		359,079
NO.1	米国	207,581
NO.2	オーストラリア	88,663
NO.3	カナダ	49,117
NO.4	ブラジル	4,996
NO.5	メキシコ	3,531
NO.6	その他 31か国	5,191
TC2		262,597
NO.1	フランス	43,380
NO.2	英国	41,734
NO.3	ドイツ	27,716
NO.4	イタリア	24,654
NO.5	スペイン	16,140
NO.6	その他 120か国	108,973
TC3		5,299,273
NO.1	大韓民国	2,129,862
NO.2	台湾	1,025,487
NO.3	中国	719,753
NO.4	香港	603,353
NO.5	タイ	238,193
NO.6	シンガポール	155,033
NO.7	フィリピン	138,548
NO.8	マレーシア	115,430
NO.9	インドネシア	60,948
NO.10	ベトナム	49,069
NO.11	その他 24か国	63,597

②2023年 羽田空港出国実績

総計		3,877,021
TC1+オーストラリア		1,324,300
NO.1	米国	920,319
NO.2	オーストラリア	243,472
NO.3	カナダ	109,677
NO.4	ブラジル	15,380
NO.5	メキシコ	14,182
NO.6	その他 32か国	21,270
TC2		700,435
NO.1	英国	144,750
NO.2	フランス	116,108
NO.3	ドイツ	97,219
NO.4	イタリア	66,793
NO.5	スペイン	50,025
NO.6	その他 120か国	225,540
TC3		1,852,286
NO.1	台湾	355,379
NO.2	大韓民国	354,453
NO.3	中国	343,523
NO.4	香港	189,963
NO.5	シンガポール	141,425
NO.6	タイ	115,966
NO.7	マレーシア	102,673
NO.8	インドネシア	102,539
NO.9	フィリピン	58,067
NO.10	インド	35,572
NO.11	ベトナム	24,696
NO.12	その他 25か国	28,030

③2023年 成田空港出国実績

総計		6,756,248
TC1		1,203,291
NO.1	米国	684,260
NO.3	カナダ	209,007
NO.3	オーストラリア	195,114
NO.4	メキシコ	66,591
NO.5	ブラジル	21,424
NO.6	その他 30か国	26,895
TC2		635,172
NO.1	英国	77,986
NO.2	フランス	76,506
NO.3	ドイツ	71,427
NO.4	イタリア	45,275
NO.5	スペイン	39,194
NO.6	その他 121か国	324,784
TC3		4,917,785
NO.1	大韓民国	1,253,348
NO.2	台湾	1,133,259
NO.3	香港	603,930
NO.4	中国	543,078
NO.5	タイ	377,046
NO.6	フィリピン	246,468
NO.7	シンガポール	207,245
NO.8	インドネシア	146,898
NO.9	マレーシア	131,483
NO.10	ベトナム	96,799
NO.11	その他 26か国	178,231

◆コア・ターゲット 9か国（P2参照）

- TC1(オーストラリア含む) 2か国
1.アメリカ 2.オーストラリア
- TC2 3か国
1.フランス 2.英国 3.ドイツ
- TC3 4か国
1.大韓民国 2.台湾 3.中国 4.香港

+

◆戦略ターゲット候補（可能性）9か国

- TC1 1か国
1.カナダ
- TC2 2か国
1.イタリア 2.スペイン
- TC3 6か国
1.タイ 2.シンガポール 3.フィリピン
4.マレーシア 5.インドネシア 6.ベトナム

4. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計に必要な分析手法

(3) Step2 IV「各種ターゲット候補（国籍別）」の選定要件

IV「姫路市来訪における各種ターゲット候補（国籍別）」の選定要件

姫路市来訪において、最も影響のある関西空港を利用したインバウンド構成比は、①国際線就航計画SP及びWP(p10-11) ②IATA加盟航空会社実績(p12) ③法務省管理出国実績(p13) すべてにおいて、TC3が9割近くの構成比であった。

一方で、滞在期間（短期間）や旅行目的（史跡・歴史）等の観点から、TC1及びTC2地域からの姫路市来訪ポテンシャルは、TC3と異なる（TC1+2の方が高い可能性）ことから、ターゲット国籍はTC地域別に比較し選定すべきと考える。

➤ コア・ターゲット選定とベンチマーク国籍：すでに姫路市来訪が顕著であり、今後も期待値が大きい外国籍

「姫路城パンフレット取得数推計&姫路市宿泊構成比データ」（p9参照）から、**TC1**（**TC3**オーストラリアを類似エリアとみなす）は、アメリカ・オーストラリアの2か国、**TC2**においてはフランス・英国・ドイツの3か国、**TC3**においては大韓民国・台湾・中国・香港の4か国、TTL9か国（国籍別）をコア・ターゲットの候補とした。

これら9か国は、Step2（p10～13）の（①国際線就航計画 ②IATA加盟航空会社実績 ③法務省管理出国実績）データ検証の結果からも、上位ランキングを確認した。これらの中で、**TC1はアメリカ**、**TC2においてはフランスを**、**TC3は台湾を**、最も安定して期待できるベンチマーク・ターゲット国籍（p9参照）とし、その他の国籍ポテンシャルを推計するBaseとする。

➤ 戦略ターゲット選定：潜在的に姫路市来訪の可能性があり、施策やプロモーションにより拡大が期待できる外国籍。

Step2（①国際線就航計画 ②IATA加盟航空会社実績 ③法務省管理出国データ）データ検証の結果、上記コア・ターゲット候補以外に、拡大が期待できる外国籍と判断できる。**TC1はカナダ**、**TC2においてはイタリア・スペインの2か国**、**TC3においてはタイ・シンガポール・フィリピン・マレーシア・インドネシア・ベトナムの6か国**、TTL9か国を追加し、**戦略ターゲット候補**に選定した。アプローチすべき外国籍は、コア及び戦略ターゲット合わせて、総数18か国を候補とした。

参考：IATA地域とは、IATAがIATA運賃や規則を取り決めるために分割した地域で、世界を3エリアに分割し、それぞれTC1（主にアメリカ大陸）、TC2（主にヨーロッパ、アフリカ大陸）、TC3（主にアジア、オセアニア）としている。

5. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（TC別・国籍別）

（1）Step3 V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別）：大規模空港／姫路市近隣空港別」データ抽出 ①【TC1】
Step4 V × VI「FF-Data移動率（関東圏⇒関西圏他）×滞在期間影響＝VII「関西圏＋姫路市近隣県滞留インバウンド推計」

- **米国**：羽田＋成田空港入国の約2割（A①×A②＝A③約22万人）が関西及び中四国方面へ移動／関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④17万人強）⇒合計約40万人
：TC1における構成比（約65％）／全体における構成比（約8％）⇒TC1においては、ベンチマーク・ターゲット国籍（コア・ターゲット国籍内）と選定
- **オーストラリア**：羽田＋成田空港入国の約15％（A①×A②＝A③5万人弱）が関西及び中四国方面へ移動／関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④8万人強）⇒合計約13万人
：TC1における構成比（約21％）／全体における構成比（約2.6％）⇒コア・ターゲット国籍と選定⇒冬期における羽田空港から北海道方面への移動率が高い
- **カナダ**：合計8万人強⇒TC1における構成比（約13％）／全体における構成比（約1.7％）⇒戦略ターゲット国籍と選定 ※関西空港就航（サマーダイヤのみ）

V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別）」⇒ VI「FF-Data移動率」⇒ VII「関西圏＋近隣県滞留インバウンド推計」

◆A①関東圏外移動率 FF-Data：訪日外国人の都道府県を越える国内流動状況利用							A 羽田・成田空港⇒関西圏+中四国			B 関西+近隣空港	C 関西圏+近隣県 滞留（来訪）者	TC内 構成比	TC1+2+3 構成比	
◆A②関西圏移動比率 FF-Data：e-stat訪日外国人流動データ2019年利用							①関東圏外移動率	②関西圏移動比率	③移動数	④姫路市移動P	③+④			
※出所：国土交通省総合政策局総務課（総合交通体系担当）							FF-Data	FF-Data	α 推計	β 推計	γ 推計			
◆A③関東圏⇒関西圏+中四国移動数（①×②）：日本滞在期間5日以内⇒100%除外（長距離）							国土交通省	国土交通省	滞在期間 （5日以内100%除外）	滞在期間 （5日以内50%除外）				
◆B④関西空港+姫路市近隣空港滞留インバウンド：日本滞在期間5日以内⇒50%除外（中距離）														
TC1		5日以内	10日以内	15日以内	20日以内	1月以内	総計	外部データ及び前提条件反映				611,189	100%	12.3%
		829,742	957,131	631,104	187,508	104,211	2,709,696							
米国		599,769	687,421	385,351	90,693	50,430	1,813,664							
大規模	成田（空港）	238,231	251,251	143,163	33,515	18,238	684,398	39%	55%	95,038	399,322	65.3%	8.0%	
	羽田（空港）	293,722	341,009	207,552	50,126	28,125	920,534	38%	54%	129,460				
	関西（空港）	67,245	94,827	34,518	6,995	4,034	207,619	173,997						
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	571	334	118	57	33	1,113	828						
オーストラリア		90,647	159,921	170,057	68,836	38,202	527,663							
大規模	成田（空港）	28,164	59,215	65,117	27,495	15,132	195,123	39%	40%	25,804	129,728	21.2%	2.6%	
	羽田（空港）	49,123	70,728	74,979	31,092	17,560	243,482	38%	29%	21,546				
	関西（空港）	13,169	29,859	29,905	10,237	5,496	88,666	82,082						
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	191	119	56	12	14	392	297						
カナダ		139,326	109,789	75,696	27,979	15,579	368,369							
大規模	成田（空港）	76,111	59,678	45,476	17,847	9,913	209,025	39%	55%	28,312	82,139	13.4%	1.7%	
	羽田（空港）	44,717	29,336	22,965	8,160	4,509	109,687	38%	54%	13,419				
	関西（空港）	18,163	20,631	7,214	1,966	1,144	49,118	40,037						
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	335	144	41	6	13	539	372						

5. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（TC別・国籍別）

（1）Step3 V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別）：大規模空港／姫路市近隣空港別」データ抽出 ②【TC2】
Step4 V × VI「FF-Data移動率（関東圏⇒関西圏他）×滞在期間影響＝VII「関西圏＋姫路市近隣県滞留インバウンド推計」

V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別）」⇒VI「FF-Data移動率」⇒VII「**関西圏＋近隣県滞留インバウンド推計**」

◆A①関東圏外移動率 FF-Data：訪日外国人の都道府県を越える国内流動状況利用							A 羽田・成田空港⇒関西圏+中四国			B 関西+近隣空港	C 関西圏+近隣県 滞留（来訪）者	TC2 構成比	TC1+2+3 構成比		
◆A②関西圏移動比率 FF-Data：e-stat訪日外国人流動データ2019年利用							①関東圏外移動率	②関西圏移動比率	③移動数	④姫路市移動P	③+④				
※出所：国土交通省総合政策局総務課（総合交通体系担当）							FF-Data	FF-Data	α 推計	β 推計	γ 推計				
◆A③関東圏⇒関西圏+中四国移動数（①×②）：日本滞在期間5日以内⇒100%除外（長距離）							国土交通省	国土交通省	滞在期間 （5日以内100%除外）	滞在期間 （5日以内50%除外）					
◆B④関西空港+姫路市近隣空港滞留インバウンド：日本滞在期間5日以内⇒50%除外（中距離）															
TC2		5日以内	10日以内	15日以内	20日以内	1月以内	総計			外部データ及び前提条件反映		274,815	100%	5.5%	
		177,393	270,855	293,709	128,455	69,512	939,924								
フランス		41,493	59,789	73,552	37,683	23,618	236,135						26.7%	1.5%	
大規模	成田（空港）	16,062	18,290	22,444	11,994	7,716	76,506			39%	60%	14,133			73,394
	羽田（空港）	19,370	28,478	36,102	19,661	12,497	116,108			38%	51%	18,770			
	関西（空港）	5,989	12,989	14,982	6,021	3,399	43,380					40,386			
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	72	32	24	7	6	141					105			
英国		67,676	82,526	75,965	25,965	12,867	264,999						25.9%	1.4%	
大規模	成田（空港）	22,696	26,266	18,797	6,584	3,643	77,986			39%	60%	12,928			71,170
	羽田（空港）	33,933	39,832	46,902	16,418	7,665	144,750			38%	51%	21,502			
	関西（空港）	10,812	16,208	10,230	2,939	1,545	41,734					36,328			
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	235	220	36	24	14	529					412			
ドイツ		38,425	47,018	54,008	36,253	20,907	196,611						19.8%	1.1%	
大規模	成田（空港）	12,427	15,719	19,813	14,433	9,038	71,430			39%	60%	13,796			54,278
	羽田（空港）	21,753	22,280	26,302	17,468	9,417	97,220			38%	51%	14,643			
	関西（空港）	4,156	8,983	7,831	4,319	2,428	27,717					25,639			
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	89	36	62	33	24	244					200			
イタリア		19,598	48,725	48,953	13,745	5,765	136,786						15.8%	0.9%	
大規模	成田（空港）	6,374	15,352	16,423	4,863	2,263	45,275			39%	60%	9,096			43,484
	羽田（空港）	10,856	22,839	23,261	7,009	2,828	66,793			38%	51%	10,854			
	関西（空港）	2,341	10,517	9,261	1,867	668	24,654					23,484			
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	27	17	8	6	6	64					51			
スペイン		10,201	32,797	41,231	14,809	6,355	105,393						11.8%	0.7%	
大規模	成田（空港）	4,146	11,930	15,469	5,343	2,306	39,194			39%	60%	8,195			32,490
	羽田（空港）	4,714	14,428	19,848	7,781	3,254	50,025			38%	51%	8,792			
	関西（空港）	1,326	6,434	5,907	1,680	793	16,140					15,477			
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	15	5	7	5	2	34					27			

➤ **フランス**：羽田＋成田空港入国の2割強（A①×A②＝A③約3.3万人）が関西及び中四国方面へ移動／**関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④4万人強）⇒合計約7.3万人**：TC2における構成比（約27％）／全体における構成比（約1.5％）⇒TC2においては、**ベンチマーク・ターゲット国籍（コア・ターゲット国籍内）**と選定

➤ **英国**：羽田＋成田空港入国の2割強（A①×A②＝A③約3.4万人）が関西及び中四国方面へ移動／**関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④約3.6万人）⇒合計約7万人**：TC2における構成比（約26％）／全体における構成比（約1.4％）⇒**コア・ターゲット国籍**と選定

➤ **ドイツ**：羽田＋成田空港入国の2割強（A①×A②＝A③約2.8万人）が関西及び中四国方面へ移動／**関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④約2.6万人）⇒合計約5.4万人**：TC2における構成比（約20％）／全体における構成比（約1.1％）⇒**コア・ターゲット国籍**と選定

➤ **イタリア**：合計約4.3万人⇒TC2における構成比（約16％）／全体における構成比（約0.9％）⇒**戦略ターゲット国籍**と選定

➤ **スペイン**：合計約3.2万人⇒TC2における構成比（約12％）／全体における構成比（約0.7％）⇒**戦略ターゲット国籍**と選定

5. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（TC別・国籍別）

（1）Step3 V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別）：大規模空港／姫路市近隣空港別」データ抽出 ③【TC3 東アジア】
Step4 V × VI「FF-Data移動率（関東圏⇒関西圏他）×滞在期間影響＝VII「関西圏＋姫路市近隣県滞留インバウンド推計」

V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別）」⇒ VI「FF-Data移動率」⇒VII「**関西圏＋近隣県滞留インバウンド推計**」

◆A①関東圏外移動率 FF-Data：訪日外国人の都道府県を越える国内流動状況利用								A 羽田・成田空港⇒関西圏+中四国			B 関西+近隣空港		C 関西圏+近隣県 滞留（来訪）者		TC内 構成比	TC1+2+3 構成比	
◆A②関西圏移動比率 FF-Data：e-stat訪日外国人流動データ2019年利用								①関東圏外移動率	②関西圏移動比率	③移動数	④姫路市移動P	③+④					
※出所：国土交通省総合政策局総務課（総合交通体系担当）								FF-Data	FF-Data	α 推計	β 推計	γ 推計					
◆A③関東圏⇒関西圏+中四国移動数（①×②）：日本滞在期間5日以内⇒100％除外（長距離）								国土交通省	国土交通省	滞在期間 （5日以内100％除外）				滞在期間 （5日以内50％除外）			
◆B④関西空港+姫路市近隣空港滞留インバウンド：日本滞在期間5日以内⇒50％除外（中距離）								外部データ及び前提条件反映						3,221,910		100%	64.8%
TC3（東アジア）		5日以内	10日以内	15日以内	20日以内	1月以内	総計										
		6,416,940	2,508,428	348,652	60,009	58,289	9,392,318										
韓国		3,475,772	257,333	32,190	9,874	10,421	3,785,590										
大規模	成田（空港）	1,118,257	110,970	14,855	4,479	4,787	1,253,348	39%	53%	27,962			1,190,050	36.9%	23.9%		
	羽田（空港）	307,484	35,116	6,940	2,437	2,476	354,453	38%	52%	9,315							
	関西（空港）	2,004,993	108,836	10,108	2,872	3,053	2,129,862				1,127,366						
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	45,038	2,411	287	86	105	47,927							25,408			
台湾		1,682,858	786,472	80,546	18,299	13,661	2,581,836										
大規模	成田（空港）	755,057	334,315	31,816	6,885	5,186	1,133,259	39%	34%	50,036			796,504	24.7%	16.0%		
	羽田（空港）	192,995	133,695	19,474	5,168	4,047	355,379	38%	34%	20,673							
	関西（空港）	693,881	294,908	26,868	5,725	4,105	1,025,487				678,547						
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	40,925	23,554	2,388	521	323	67,711							47,249			
中国		666,332	738,145	159,835	18,749	26,862	1,609,923										
大規模	成田（空港）	207,277	251,474	64,439	7,683	12,205	543,078	39%	60%	78,036			683,358	21.2%	13.7%		
	羽田（空港）	149,339	143,273	37,952	5,575	7,384	343,523	38%	50%	36,859							
	関西（空港）	308,008	342,102	57,058	5,439	7,146	719,753				565,749						
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	1,708	1,296	386	52	127	3,569							2,715			
香港		591,978	726,478	76,081	13,087	7,345	1,414,969										
大規模	成田（空港）	241,834	320,156	33,263	5,609	3,068	603,930	39%	39%	54,393			551,998	17.1%	11.1%		
	羽田（空港）	74,680	93,895	15,926	3,421	2,041	189,963	38%	33%	14,261							
	関西（空港）	265,674	305,645	25,962	3,902	2,170	603,353				470,516						
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	9,790	6,782	930	155	66	17,723							12,828			

- **台湾**：羽田＋成田空港入国の約13％（A①×A②＝A③約7万人）が関西及び中四国方面へ移動／**関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④72万人強）⇒合計約80万人**
：TC3における構成比（約25％）／全体における構成比（約16％）
⇒TC3においては、ベンチマーク・ターゲット国籍（コア・ターゲット国籍内）と選定
※姫路市来訪ポテンシャル数（p12参照）
- **韓国**：羽田＋成田空港入国の2割強（A①×A②＝A③約3.7万人）が関西及び中四国方面へ移動／**関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④約115万人）⇒合計約119万人**
：TC3における構成比（約37％）／全体における構成比（約24％）
⇒コア・ターゲット国籍と選定
- **中国**：羽田＋成田空港入国の2割強（A①×A②＝A③約11万人）が関西及び中四国方面へ移動／**関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④約57万人）⇒合計約68万人**
：TC3における構成比（約21％）／全体における構成比（約14％）
⇒コア・ターゲット国籍と選定
- **香港**：羽田＋成田空港入国の約14％（A①×A②＝A③約6万人）が関西及び中四国方面へ移動／**関西空港＋姫路市近隣空港入国（B④約48万人）⇒合計約55万人**
：TC3における構成比（約17％）／全体における構成比（約11％）
⇒コア・ターゲット国籍と選定

5. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（TC別・国籍別）

（1）Step3 V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別）：大規模空港／姫路市近隣空港別」データ抽出 ④【TC3 ASEAN】
Step4 V × VI「FF-Data移動率（関東圏⇒関西圏＋中四国エリア）×滞在期間影響＝VII「関西圏＋姫路市近隣県滞留インバウンド推計」

V「2023年インバウンド出国実績（ターゲット国籍候補別）」⇒ VI「FF-Data移動率」⇒ VII「C:関西圏＋近隣県滞留インバウンド推計」

◆A①関東圏外移動率 FF-Data：訪日外国人の都道府県を越える国内流動状況利用								A 羽田・成田空港⇒関西圏＋中四国			B 関西＋近隣空港	C 関西圏＋近隣県 滞留（来訪）者	TC内 構成比	TC1+2+3 構成比	
◆A②関西圏移動比率 FF-Data：e-stat訪日外国人流動データ2019年利用								①関東圏外移動率	②関西圏移動比率	③移動数	④姫路市移動P	③＋④			
※出所：国土交通省総合政策局総務課（総合交通体系担当）								FF-Data	FF-Data	α 推計 滞在期間 （5日以内100％除外）	β 推計 滞在期間 （5日以内50％除外）	γ 推計			
◆A③関東圏⇒関西圏＋中四国移動数（①×②）：日本滞在期間5日以内⇒100％除外（長距離）								国土交通省	国土交通省						
◆B④関西空港＋姫路市近隣空港滞留インバウンド：日本滞在期間5日以内⇒50％除外（中距離）															
TC3（ASEAN）		5日以内	10日以内	15日以内	20日以内	1月以内	総計	外部データ及び前提条件反映					863,249	100%	17.4%
タイ		935,849	1,159,625	347,669	37,051	29,230	2,509,424								
大規模	成田（空港）	190,156	143,440	42,303	455	692	377,046	39%	58%	42,489					
	羽田（空港）	57,368	47,037	10,732	314	515	115,966	38%	59%	13,184					
	関西（空港）	138,330	85,153	14,138	204	368	238,193				169,028		224,968	26.1%	4.5%
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	52	174	66		1	293				267				
シンガポール		84,540	284,721	112,056	17,070	5,443	503,830								
大規模	成田（空港）	34,956	116,559	45,904	7,479	2,347	207,245	39%	58%	39,169					
	羽田（空港）	29,395	73,570	31,709	5,017	1,734	141,425	38%	59%	25,206					
	関西（空港）	20,135	94,549	34,422	4,569	1,358	155,033				144,966		209,441	24.3%	4.2%
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	54	43	21	5	4	127				100				
フィリピン		175,643	207,400	41,892	5,871	12,353	443,159								
大規模	成田（空港）	91,300	116,674	26,095	3,529	8,870	246,468	39%	58%	35,277					
	羽田（空港）	26,329	23,535	5,584	1,104	1,515	58,067	38%	59%	7,141					
	関西（空港）	57,996	67,166	10,199	1,235	1,952	138,548				109,550		152,035	17.6%	3.1%
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	18	25	14	3	16	76				67				
マレーシア		104,071	193,400	42,814	6,411	3,006	349,702								
大規模	成田（空港）	40,956	70,143	16,576	2,597	1,211	131,483	39%	58%	20,581					
	羽田（空港）	31,139	54,595	13,752	2,094	1,093	102,673	38%	59%	16,095					
	関西（空港）	31,923	68,614	12,474	1,719	700	115,430				99,469		136,234	15.8%	2.7%
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	53	48	12	1	2	116				90				
インドネシア		73,660	157,756	70,787	4,934	3,333	310,470								
大規模	成田（空港）	34,025	75,821	33,542	2,151	1,359	146,898	39%	58%	25,661					
	羽田（空港）	27,528	48,706	23,186	1,772	1,347	102,539	38%	59%	16,877					
	関西（空港）	12,051	33,209	14,051	1,011	627	60,949				54,924		97,518	11.3%	2.0%
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	56	20	8			84				56				
ベトナム		112,029	40,544	12,881	1,792	3,519	170,765								
大規模	成田（空港）	65,306	21,320	7,154	1,063	1,956	96,799	39%	58%	7,160					
	羽田（空港）	16,109	5,822	1,919	317	529	24,696	38%	59%	1,932					
	関西（空港）	30,476	13,355	3,797	410	1,031	49,069				33,831		43,055	5.0%	0.9%
近隣県	神戸/岡山/広島/高松（空港）	138	47	11	2	3	201				132				

- **タイ**：合計約22.5万人 ⇒TC3における構成比（約26%）／全体における構成比（約5%）
⇒戦略ターゲット国籍と選定
- **シンガポール**：合計約21万人 ⇒TC3における構成比（約24%）／全体における構成比（約4%）
⇒戦略ターゲット国籍と選定
- **フィリピン**：合計約15万人 ⇒TC3における構成比（約18%）／全体における構成比（約3%）
⇒戦略ターゲット国籍と選定
- **マレーシア**：合計約13.6万人 ⇒TC3における構成比（約16%）／全体における構成比（約2.7%）
⇒戦略ターゲット国籍と選定
- **インドネシア**：合計約9.8万人 ⇒TC3における構成比（約11%）／全体における構成比（約2%）
⇒戦略ターゲット国籍と選定
- **ベトナム**：合計約4.3万人 ⇒TC3における構成比（約5%）／全体における構成比（約0.9%）
⇒戦略ターゲット国籍と選定

5. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（TC別・国籍別）
（2）Step5 VIII 「姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（国籍別）」
①2024年時点の来訪ポテンシャル算定

VIII 「E：TC別の姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（国籍別）」

		赤字：ベンチマーク 青字：コア・ターゲット 緑字：戦略・ターゲット	C：関西圏＋近隣県 来訪者推計	D：ベンチマーク 国籍対比（TC別）	E：姫路市 来訪P推計	F：E構成比 （TC内）	G：E構成比 （TC1+2+3）	H：姫路市 インバウンド 旅客数推計	E-F：姫路 市来訪拡大 可能性
TC ALL	総計		4,971,164		686,269			452,300	+ 233,969
TC1＋ オースト ラリア	合計		611,189		227,076	100%	33.1%	186,140	+ 40,936
	米国		399,322	100%	148,360	65.3%	21.6%	148,360	± 0
	オーストラリア		129,728	32.5%	48,198	21.2%	7.0%	37,780	+ 10,418
	カナダ		82,139	20.6%	30,517	13.4%	4.4%		+ 30,517
TC2	合計		274,815		174,765	100%	25.5%	136,297	+ 38,468
	フランス		73,394	100%	46,674	26.7%	6.8%	46,674	± 0
	英国		71,170	97.0%	45,259	25.9%	6.6%	33,919	+ 11,341
	ドイツ		54,278	74.0%	34,517	19.8%	5.0%	55,704	▲ 21,187
	イタリア		43,484	59.2%	27,653	15.8%	4.0%		+ 27,653
	スペイン		32,490	44.3%	20,662	11.8%	3.0%		+ 20,662
TC3	合計		4,085,159		284,429	100%	41.4%	129,863	+ 154,566
	韓国		1,190,050	149.4%	82,857	29.1%	12.1%	25,484	+ 57,373
	台湾		796,504	100%	55,456	19.5%	8.1%	55,456	± 0
	中国		683,358	85.8%	47,579	16.7%	6.9%	26,659	+ 20,920
	香港		551,998	69.3%	38,433	13.5%	5.6%	22,264	+ 16,169
	タイ		224,968	28.2%	15,663	5.5%	2.3%		+ 15,663
	シンガポール		209,441	26.3%	14,582	5.1%	2.1%		+ 14,582
	フィリピン		152,035	19.1%	10,585	3.7%	1.5%		+ 10,585
	マレーシア		136,234	17.1%	9,485	3.3%	1.4%		+ 9,485
	インドネシア		97,518	12.2%	6,790	2.4%	1.0%		+ 6,790
	ベトナム		43,055	5.4%	2,998	1.1%	0.4%		+ 2,998

- C：関西圏及び姫路市近隣県における来訪
・インバウンド構成比は圧倒的にTC3が大きい
TC1：TC2：TC3＝12.3：5.5：82.2
- II＋III（p6参照）を踏まえ、TC別のベンチマーク
国籍を100%とした場合、その他国籍別ポテンシャル
における特徴は以下
- ・TC1⇒圧倒的構成比で米国
 - ・TC2⇒フランスと同レベルに英国及びドイツ
⇒イタリア及びスペインはフランスの約50%
 - ・TC3⇒韓国がベンチマーク台湾の1.5倍の規模
⇒台湾に比較して中国8割程度／香港7割程度
⇒戦略・ターゲットに位置付けたタイ以下
6か国は台湾に比較して3割以下の規模
TC1：TC2：TC3＝33.1：25.5：41.4
- 関西圏及び中四国方面への来訪者数は、圧倒的に
TC3が大きい、姫路市へ実際に来訪するポテン
シャル推計⇒TC1及びTC2国籍構成比が拡大傾向
- ※これは2023年の姫路市所有データ（p6参照）
を活用した推計がBaseとなっているためであり、
今後、姫路域来訪者に関しての正確な来訪者数を
把握する必要がある
- **2023年姫路市インバウンド来訪者数約45万人**
に対し、**姫路市への来訪ポテンシャルは、**
コア・ターゲット及び戦略ターゲット国籍だけ
で約69万人と推計でき、効果的な施策投下で拡大
が期待できる国籍候補と位置付ける。

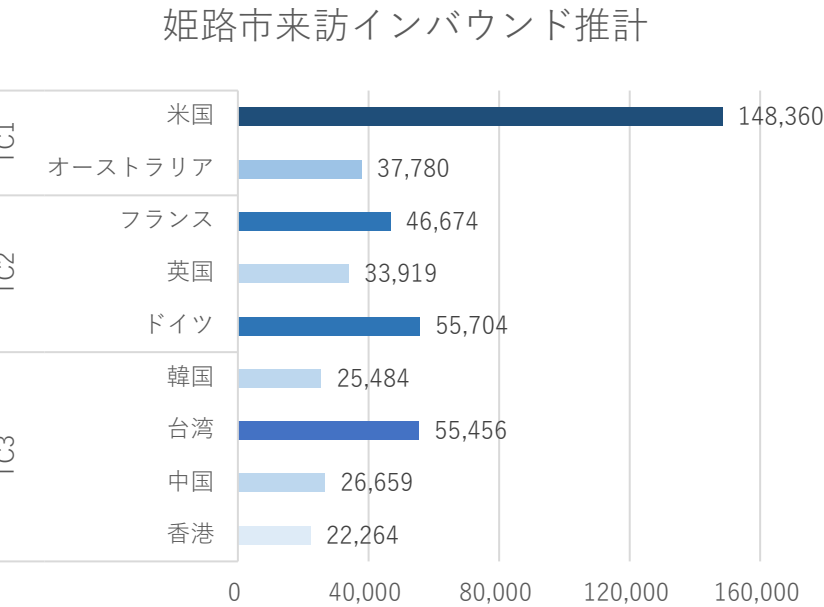
5. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（TC別・国籍別）

(2) Step5 Ⅷ 「姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（国籍別）」

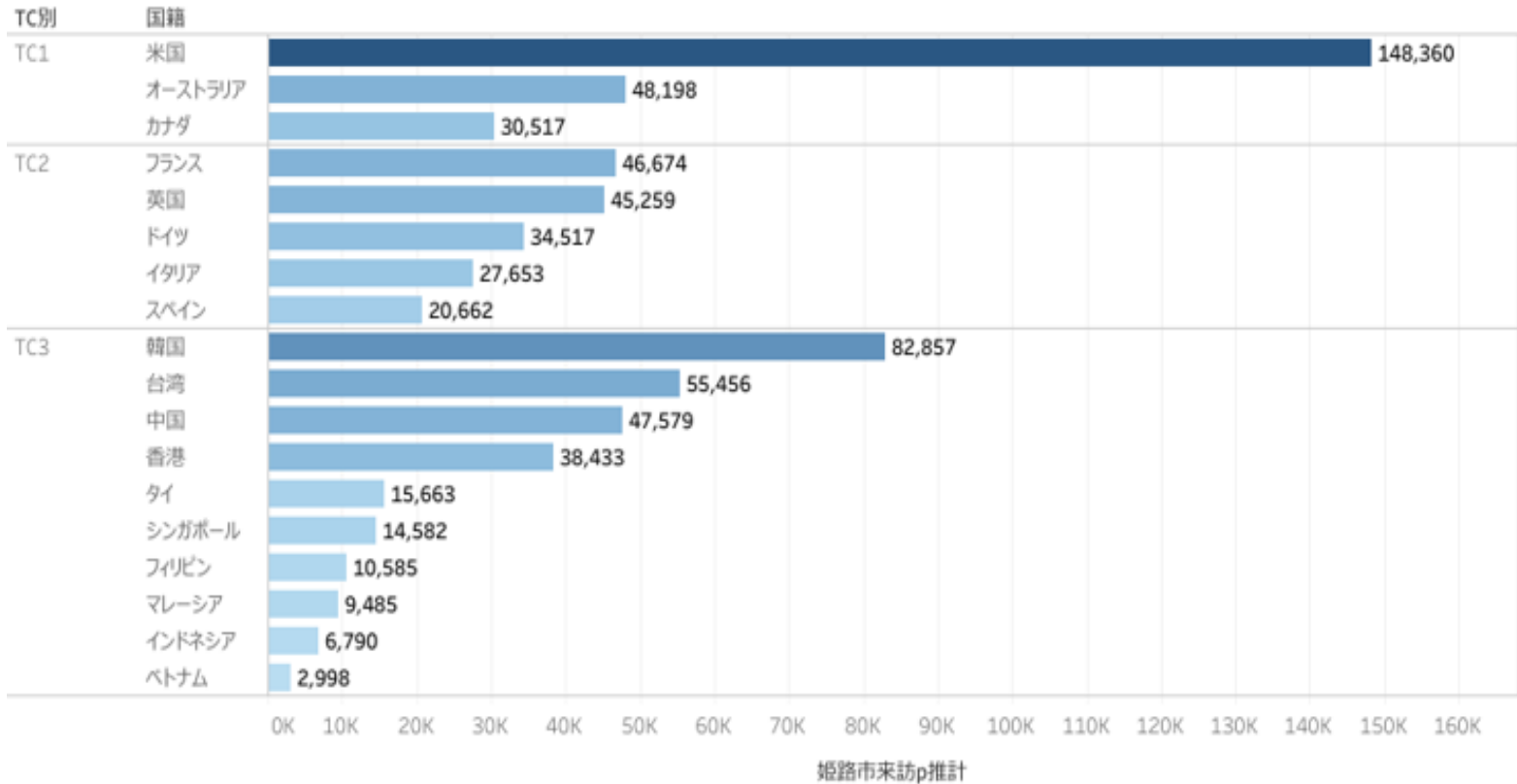
②Ⅱ（2023年度の来訪推計）とⅧ（本来あるべき来訪ポテンシャル）の比較

- TC1は米国籍のポテンシャルが圧倒的に高い。またTC3に属するが国民性が類似するオーストラリアは年間1万人の増加が推計値として更に見込める。
- TC2 はフランス来訪者をBaseに推計した結果、英国は年間1.2万人増加が見込めるが、ドイツ人の増加は期待値をすでに超えていることが分かる。
- TC2のイタリア及びスペイン人が利用する航空会社は、エミレーツ・ルフトハンザ・エールフランス・フィンエアー・エティハド・中国国際航空による海外経由便が大半。
- TC3はポテンシャル1位が韓国であるが、実際の姫路市来訪は台湾や中国よりも低位にあり、原因解明を急務とする。中国と香港を合わせて年間3.6万人の増加が期待できる。
- TC3における戦略ターゲットとしてASEAN 6か国が確認できるが、いずれもコア・ターゲットと比較して来訪ポテンシャルの低さが伺える。

Ⅱ 「2023年度 国籍別・姫路市来訪インバウンド旅客数」推計



Ⅷ 「E：TC別・姫路市来訪ポテンシャル旅客数推計（国籍別旅客数）」

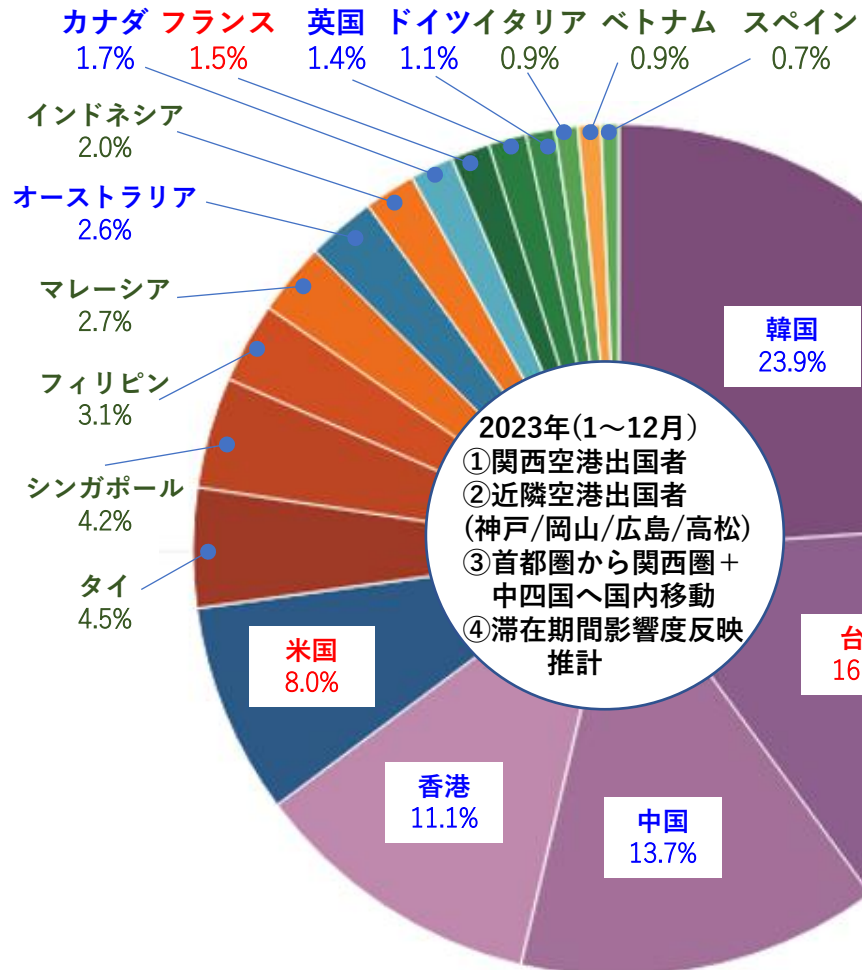


5. 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（TC別・国籍別）

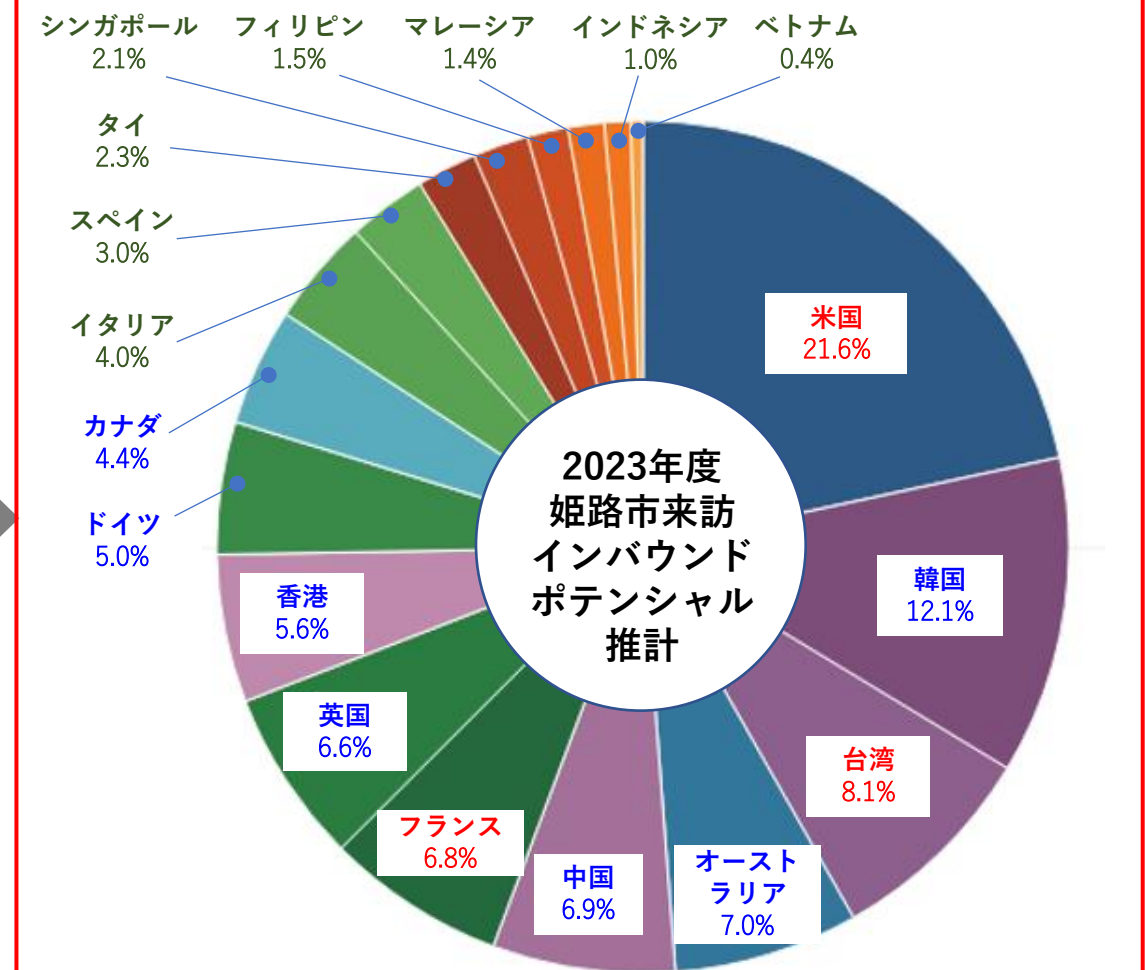
（3）Step5 「Ⅶ 関西圏及び近隣空港滞留インバウンド推計」と「Ⅷ 姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計」の構成比対比

- 左グラフは、関西圏＋近隣県に滞留している国籍別インバウンド構成比（推計）、右グラフは姫路市来訪のポテンシャルがある国籍別インバウンド構成比（推計）である。
- 7割近くの東アジア国籍が3割強に、ASEAN諸国も同様に低下傾向。米国やオーストラリア、TC2(ヨーロッパ)からの姫路市来訪の可能性が上昇傾向。
- これら傾向を踏まえた**コアターゲット（青字）**と、その中でも特に安定した来訪が見込める**ベンチマーク国籍（赤字）**、施策投下により来訪拡大の可能性の高い**戦略ターゲット（緑字）**に区分し、それぞれに効果的な施策投下が必要となる。

Ⅶ 「C:関西圏＋姫路市近隣県滞留インバウンド推計（国籍別構成比）」



Ⅷ 「E:姫路市来訪インバウンド・ポテンシャル推計（国籍別構成比）」



6. 姫路市へのインバウンド来訪比率（滞留インバウンド人口対比）

①TC123別の来訪比率と今後の目標設定

- 【C：関西圏＋姫路市近隣県滞留インバウンド推計】に対する【E：姫路市来訪インバウンドポテンシャル推計】の比率⇒圧倒的にTC2が高いことが分かる。
- H（別添P18）【2023年の実際の姫路市インバウンド旅客数推計値：ドイツ（55,704人）】⇒C：滞留人口（54,278人）を超える値⇒ドイツ人の拡大は困難と判断できる。
- 2025年以降の目標設定には、H（別添P18）【2023年の実際の姫路市インバウンド旅客数推計】の実績値取得（推計からの脱却）が重要⇒ポテンシャル解析の更新が必須。

				E/C 姫路市来訪 比率	
赤字：ベンチマーク		C：関西圏＋近隣県	D：ベンチマーク	E：姫路市	
青字：コア・ターゲット		来訪者推計	国籍対比（TC別）	来訪P推計	
緑字：戦略・ターゲット					
TC ALL	総計	4,971,164		686,269	13.8%
	合計	611,189		227,076	37.2%
TC1＋ オースト ラリア	米国	399,322	100%	148,360	37.2%
	オーストラリア	129,728	32.5%	48,198	37.2%
	カナダ	82,139	20.6%	30,517	37.2%
合計		274,815		174,765	63.6%
TC2	フランス	73,394	100%	46,674	63.6%
	英国	71,170	97.0%	45,259	63.6%
	ドイツ	54,278	74.0%	34,517	63.6%
	イタリア	43,484	59.2%	27,653	63.6%
	スペイン	32,490	44.3%	20,662	63.6%
合計		4,085,159		284,429	7.0%
TC3	韓国	1,190,050	149.4%	82,857	7.0%
	台湾	796,504	100%	55,456	7.0%
	中国	683,358	85.8%	47,579	7.0%
	香港	551,998	69.3%	38,433	7.0%
	タイ	224,968	28.2%	15,663	7.0%
	シンガポール	209,441	26.3%	14,582	7.0%
	フィリピン	152,035	19.1%	10,585	7.0%
	マレーシア	136,234	17.1%	9,485	7.0%
	インドネシア	97,518	12.2%	6,790	7.0%
	ベトナム	43,055	5.4%	2,998	7.0%

姫路市来訪比率 TC2 > TC1 > TC3

P

ポジショニング

✓ ターゲティング国籍誘客に向けて、競合エリアとの差別化（プロダクト&サービス）を決める⇒観光地経営の成立が基本概念

市場

A

B

エリア

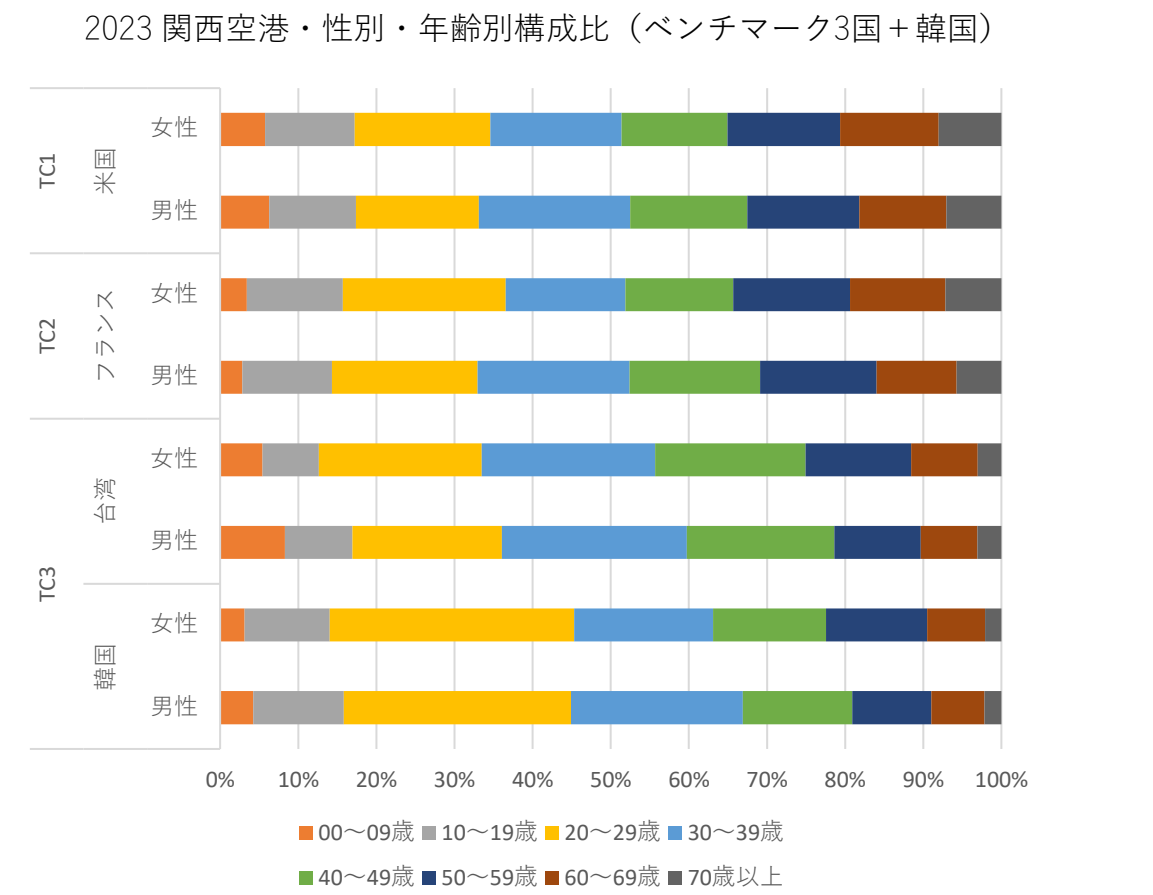
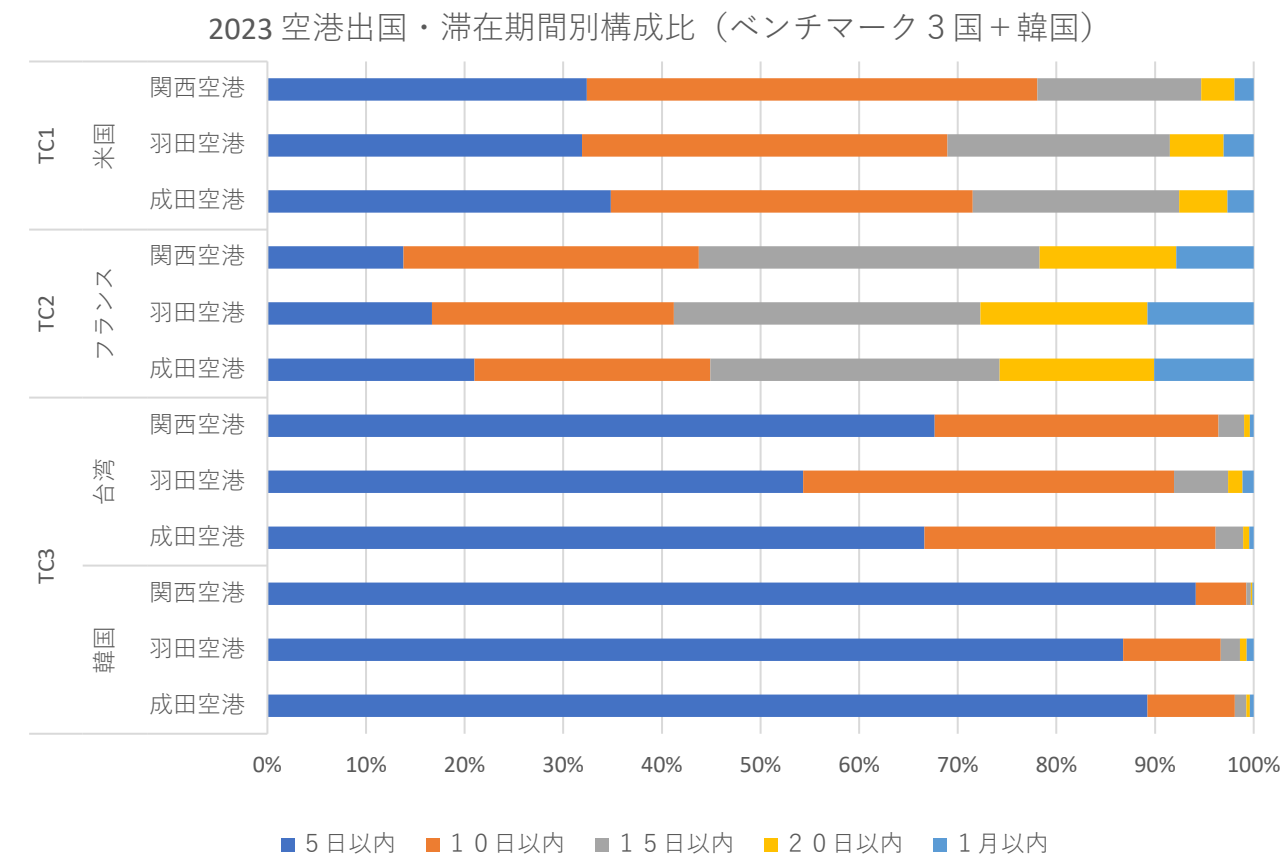
- ×
- ターゲットに対する各種コンテンツ開発＋施策投下計画
 - ガイディング等受け入れ体制（有無）と広域連携（有無）

➢ 根拠のある目標設定の算出に活用するデータ解析

7. インバウンド旅客特性データ（施策・プロモーション）

例① 例① Step5：国際線直行便における空港別属性比較

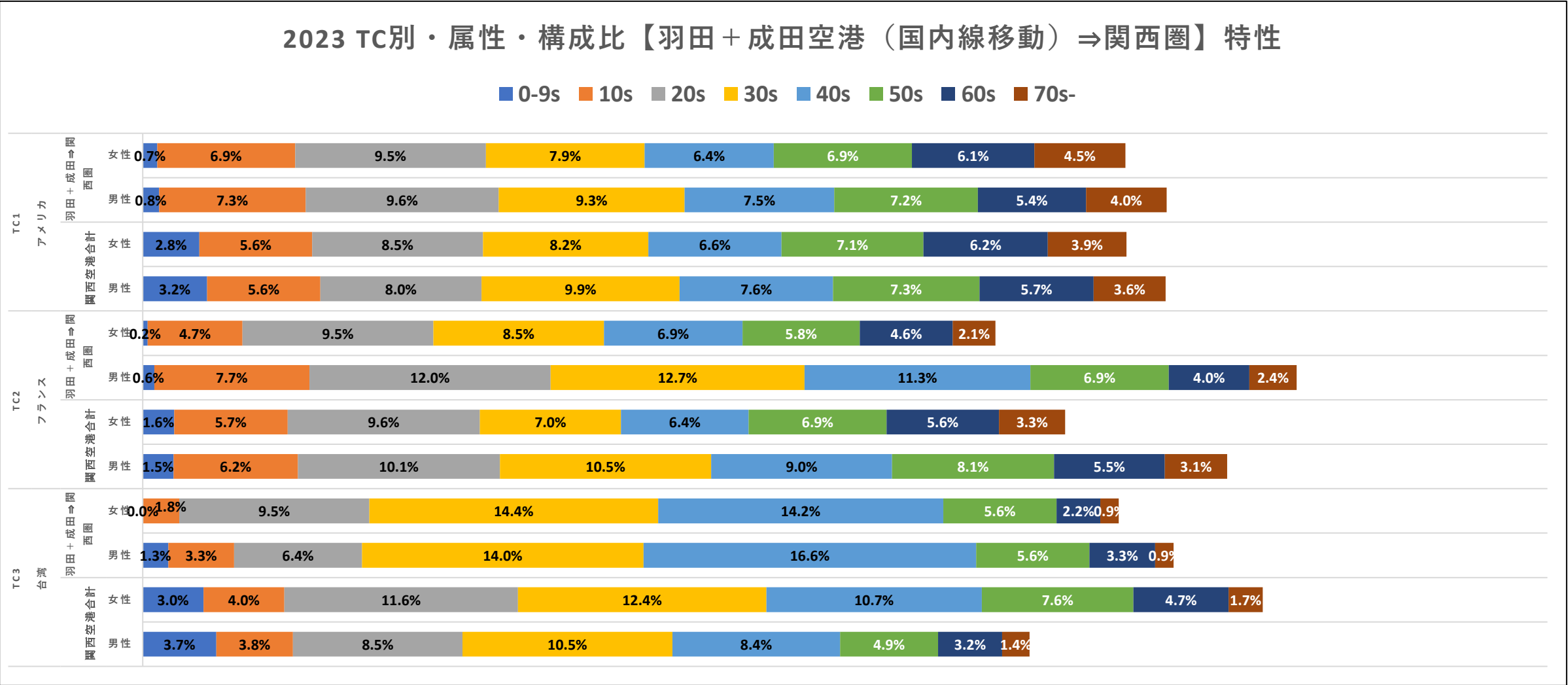
- 滞在期間：TC2（フランス国籍）、TC1（米国籍）、TC3の順で滞在期間が長いため、宿泊需要拡大には欧米国籍への施策投下が必要になる。
- TC1（米国籍）の5日以内の構成比がTC2に比較して長く、男性の構成比が女性よりも大きいことから、ビジネス出張が多く含まれると思われる。
- 関西圏+姫路市近隣県滞留数が最も多い韓国籍は、5日以内の構成比が約9割を占めており、台湾籍に比較して広域移動が期待できない。
- TC1（米国籍）及びTC2（フランス籍）は、TC3に比較して年齢層が高く、60歳以上が3割を超えている。
- TC3（韓国籍）は男女共に20歳代の構成比が最も大きいことから、姫路市への来訪にはヤングマーケット向けの施策が必要と考える。



7. インバウンド旅客特性データ（施策・プロモーション）

例② Step5：羽田＋成田空港（国内線移動）⇒関西圏（ANA搭乗実績）と関西空港出入国（法務省データ）の属性比較

- 総じて：関西空港直行便に比較して国内移動インバウンドは、幼児～小人（9s以下）構成比が少ない / 30～40sの構成比が大きい
- TC1（アメリカ）：首都圏入国の国内移動者と関西空港入国者の属性は類似 / 男性と女性の構成比：約50% / TC3に比較して50s以上の構成比が男女ともに高い
- TC2（フランス）：首都圏入国の国内移動者は、フランス他（ターゲット国：別データ参照）男性の構成比が約60%⇒ビジネス構成比をターゲットから削除する必要あり
- TC3（台湾）：TC3（東アジア+ASEAN）は、女性の構成比がTC2に比較して高く約60%（レジャー構成比が高い） / 30～40sの構成比が顕著に大きい



7. インバウンド旅客特性データ（施策・プロモーション）

例③ Step5：米国（出国18空港）からの航空会社別提供座席数（2024サマーダイヤ計画値）

➤ 日系航空会社（全日空及び日本航空）の構成比は、全体の約50%と大きいですが、ビジネス・レジャー需要共に日本人渡航の構成比も大きい。
⇒ 3外資（ユナイテッド・デルタ・アメリカン）の構成比は約40%で、米国18空港就航の内14空港からの来訪が見込めるため、プロモーション提携に効果が見込める。

